

物件調書

〔土地〕

土地の表示	台帳地目	台帳地積	実測地積	所有・登記名義
枝国字長浦666番11	雑種地	11,966 m ²	11,966.61 m ²	飯塚市
枝国字長浦666番50	雑種地	1,455 m ²	1,455.05 m ²	飯塚市
横田字長浦375番104	宅地	52.16 m ²	52.16 m ²	飯塚市
計		13,473.16 m ²	13,473.82 m ²	

〔建物〕

建物の所在	用途	構造	延床面積	建築年	名義
枝国666番地11	第一体育館	鉄筋コンクリート	6,155.70 m ²	昭和47年	飯塚市（未登記）
横田375番地104	第二体育館	鉄筋コンクリート	901.14 m ²	昭和60年	飯塚市
枝国666番地11	柔道場	鉄骨造	201.08 m ²	昭和56年	飯塚市（未登記）
	ボイラー室	コンクリートブロック	27.18 m ²	昭和54年	飯塚市（未登記）
	プレハブ倉庫	不明	34.00 m ² (概測)	不明	飯塚市（未登記）
合計			7,319.10 m ²		

第三者占有の有無	無	所有権以外の甲区・乙区の権利	無
接面状況	東側市道「長浦1号線」とは0m～約5.0m、南側市道「長浦1号線」とは0m～約1.8m、西側市道「長浦・後牟田線」とは約2.0mの高低差があります。		
敷地と道路の関係	東側市道「長浦1号線」（幅員10m～20.8m）、南側市道「長浦1号線」（幅員6.5m～20.8m）、西側市道「長浦・後牟田線」（幅員7m～7.1m）と接道しています。		

法令等に基づく制限について							
区域区分	非線引都市計画区域		地域・地区等	無	私道の負担等	無	
用途地域	第二種住居地域		建ぺい率	60%	容 積 率	300%	
建築物の高さの限度		無	外壁の後退距離の限度		無	建築物の敷地面積の最低限度	無
立地適正化計画	都市機能誘導区域内・居住誘導区域内				埋蔵文化財	周知の埋蔵文化財包蔵地ではありません。	
造成宅地防災区域	区域外			地盤調査	未実施		
土砂災害警戒区域	区域外			土壌汚染	指定区域外・調査未実施		
宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく規制区域	宅地造成等工事規制区域内			防火指定	建築基準法第22条指定区域内		
その他の制限	・建築基準法による各種制限があります。						

[illegible]

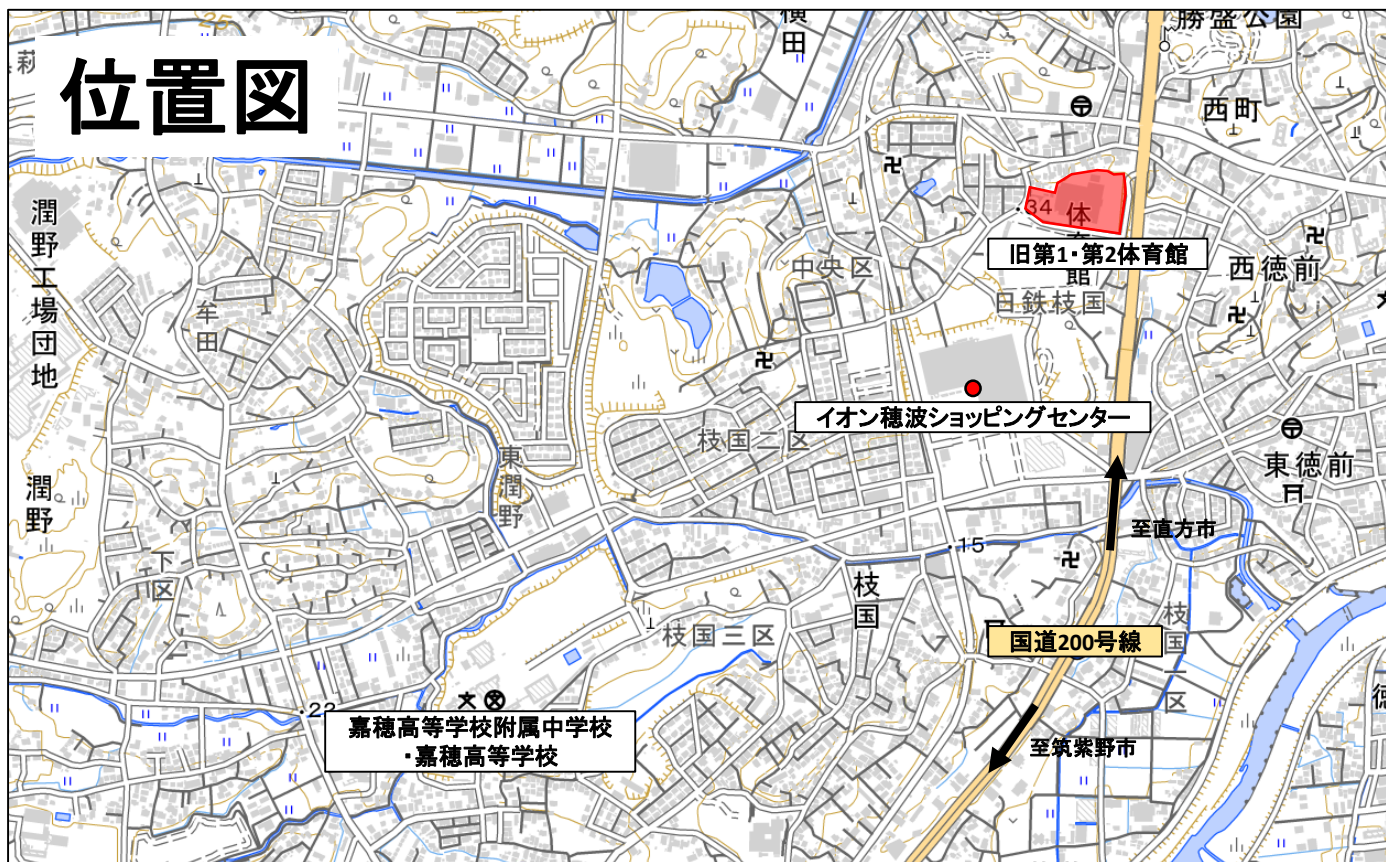
○利用条件

以下の条件を全て満たすこと。

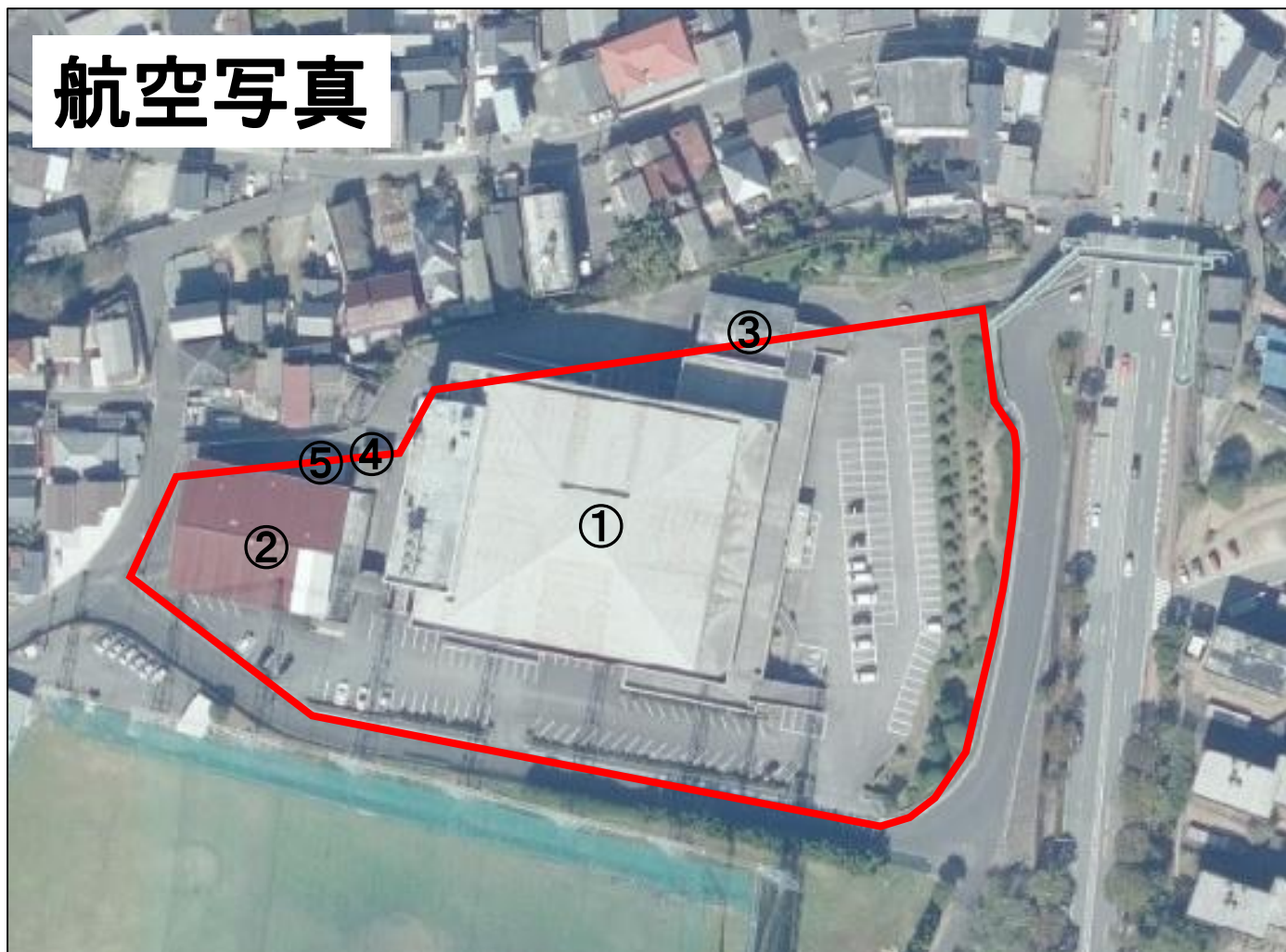
- ① 都市計画法(昭和43年法律第100号)及び建築基準法(昭和25年法律第100号)を遵守すること。
- ② 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条第1項各号に掲げる風俗営業及び同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業並びにこれに類する営業の用に供してはならないこと。
- ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号及び第4号に規定する者の事務所の用に供してはならないこと。
- ④ 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号)第5条第1項に規定する観察処分の決定を受けた団体の事務所の用に供してはならないこと。
- ⑤ 本物件全体を対象とした一体的な開発を行うこと。この場合において、売買物件の一部を利用しない状態のまま放置してはならない。ただし、関係法令の規定等により開発区域から除外することがやむを得ないと本市が認めた部分については、この号の適用から除くものとする。
- ⑥ 飯塚市立地適正化計画（部分改定・令和7年4月1日公表）における居住誘導区域に該当するため主たる用途を住宅（人の居住の用に供する家屋[兼用住宅及び共同住宅を含む。]並びにこれに付随する開発道路、公園等）とし、従たる用途（⑤ただし書により除外された部分を除く売買物件の面積の2分の1未満）として、同計画における都市機能誘導区域（暮らし維持型）に求められる都市機能誘導施設を認めるものとする。
- ⑦ 売買物件に存する既存の建築物及び工作物（基礎、杭、地下構造物を含む。）を、買受人の責任と費用において解体し、撤去すること。ただし、工法上又は安全上撤去が著しく困難であると本市が認めた部分については、本市の書面による承認を得て、残置することができる。この場合において、買受人は、残置する部分の位置、深さ、規模及び形状を記録した図面を本市に提出しなければならない。
- ⑧ ⑦の解体及び撤去に当たり、石綿（アスベスト）その他の有害物質の除去及び処分を、関係法令に基づき買受人の責任と費用において適正に行うこと。
- ⑨ 指定用途による確実な事業実施を担保するため、買受人が本契約締結の日から起算して5年以内に⑤に定める一体的な開発にかかる整備並びに⑦及び⑧に定める解体及び撤去を完了し、都市計画法に基づく開発行為の工事完了検査済証（開発行為の対象とならない場合にあっては、建築基準法に基づく検査済証）の交付を受ける必要があるとし、期間内に交付が受けられない場合、本市が売買代金を返還して本物件を買い戻すことができる「買戻特約」を付し、所有権移転と同時に登記を行うものとする。
- ⑩ 買受人が本売却条件に違反し、本市が前項の買戻特約を行使または契約を解除することとなった場合、違約金として3,500万円を支払うこととする。
- ⑪ 売買物件の隣接する飯塚市枝国666番91及び同番92並びに飯塚市横田375番142の市有地の維持管理等を目的として、売買物件の一部を通行する必要があることを了承し、市及び市の指定する者（市の委託業者等を含む）が、当該目的のために売買物件内の通路（位置、幅員等については別途協議のうえ決定）を無償で通行することを承諾すること。
- ⑫ 自治会への加入を推進すること。

この物件調査は、物件の概要を把握するための参考資料であり、現況を優先します。入札参加前に現地の状況及び諸規制についてご確認ください。また、物件調査に記載されている事項以外にも各法令及び市の条例等により、規制、指導がなされる場合がありますので、詳細は関係機関に直接ご確認ください。

位置図



航空写真



①第一体育館



②第二体育館



③柔道場

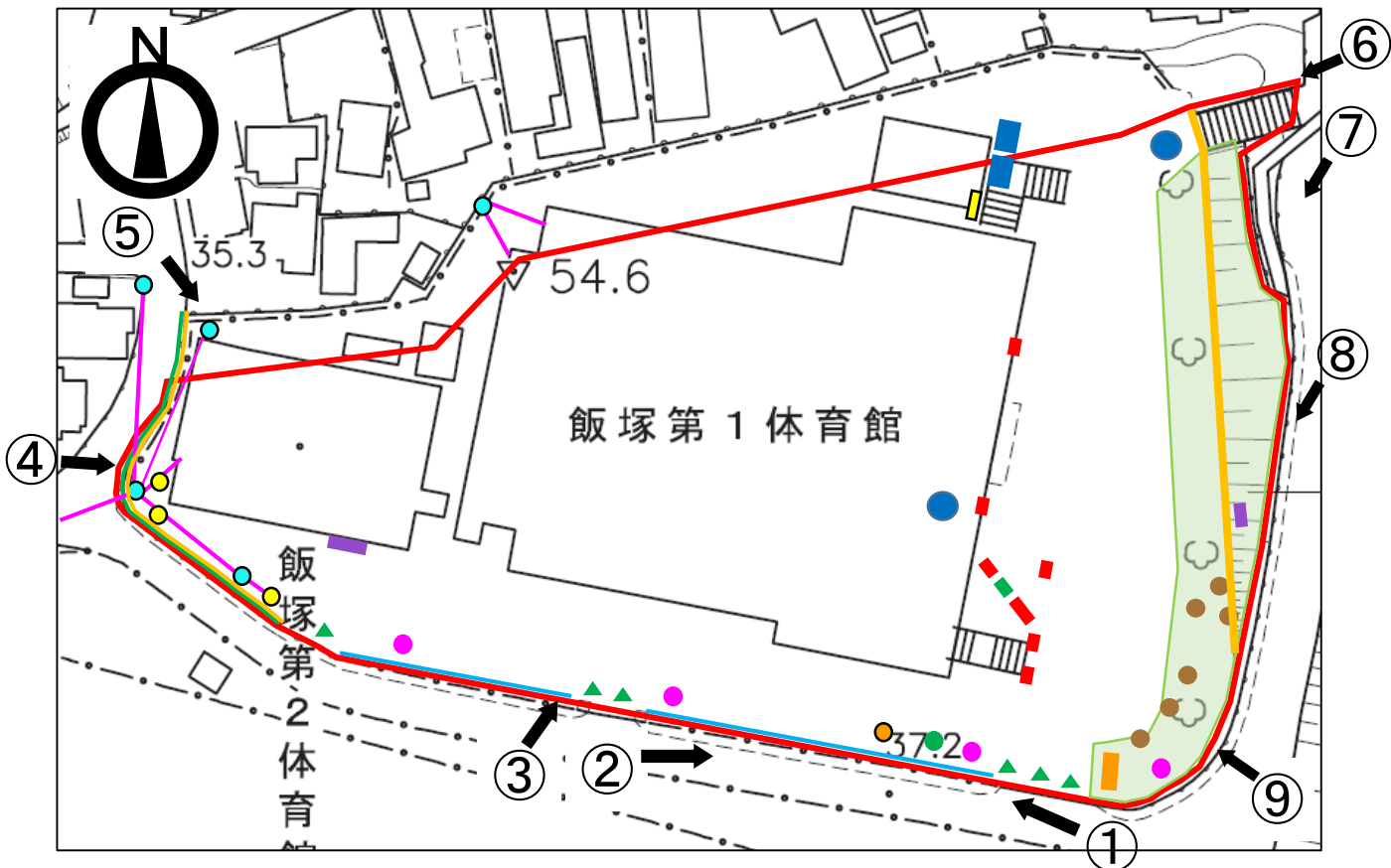


④ボイラー室



⑤プレハブ倉庫





主な構造物等

赤線: 売払範囲 青線: ブロック積み及びフェンス 緑線: 擁壁、ブロック積み及びフェンス 紫線: 電線
 赤色: 花壇 緑色: 掲示板 黄色: 案内板 紫色: 記念碑 藍色: 倉庫 浅緑: 草木 黄色: 看板 黄線: 側溝
 紫点: 電灯 青点: 電柱 黄点: 支線 緑点: 看板柱 三角: ポール・チェーン 茶点: 石材 藍点: オブジェ 茶点: 臭突ファン



②



③



④



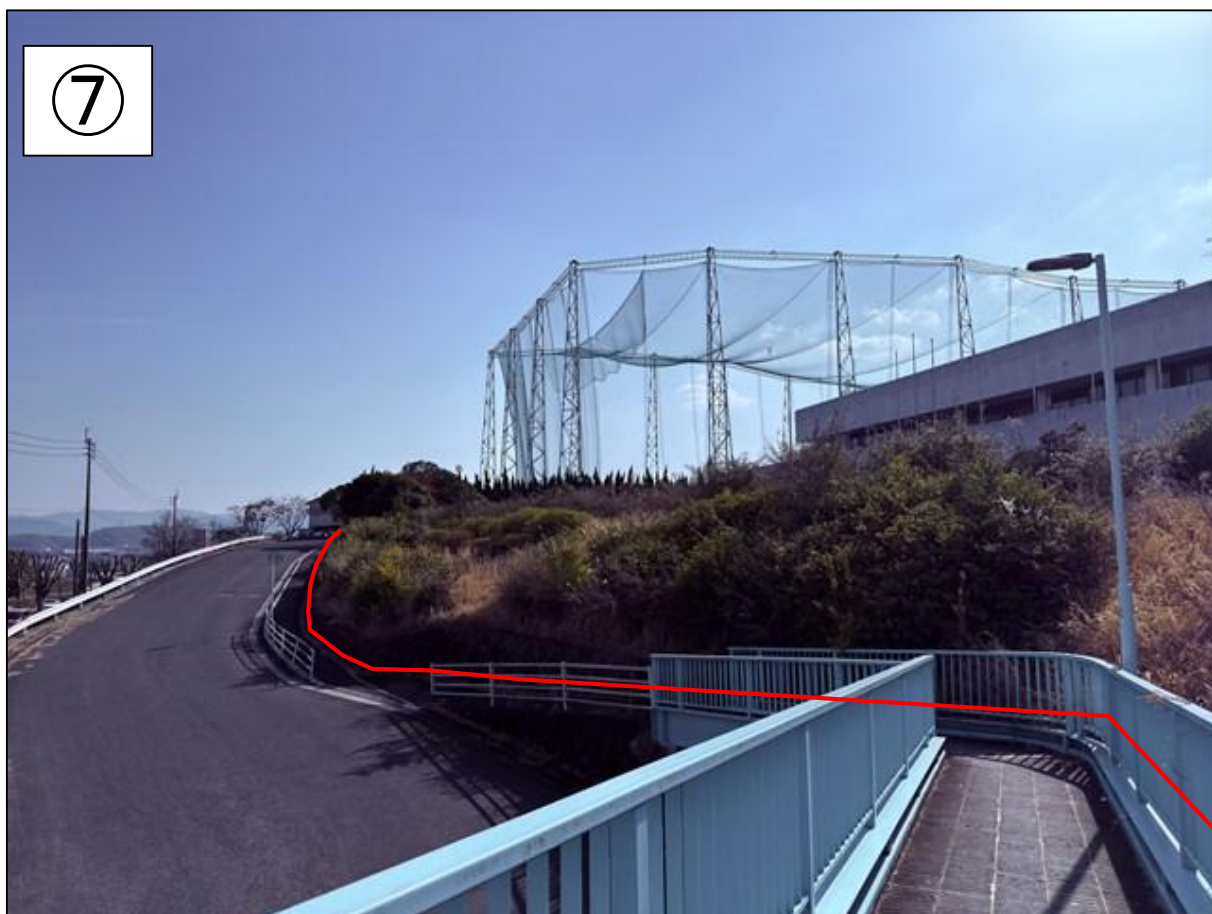
⑤



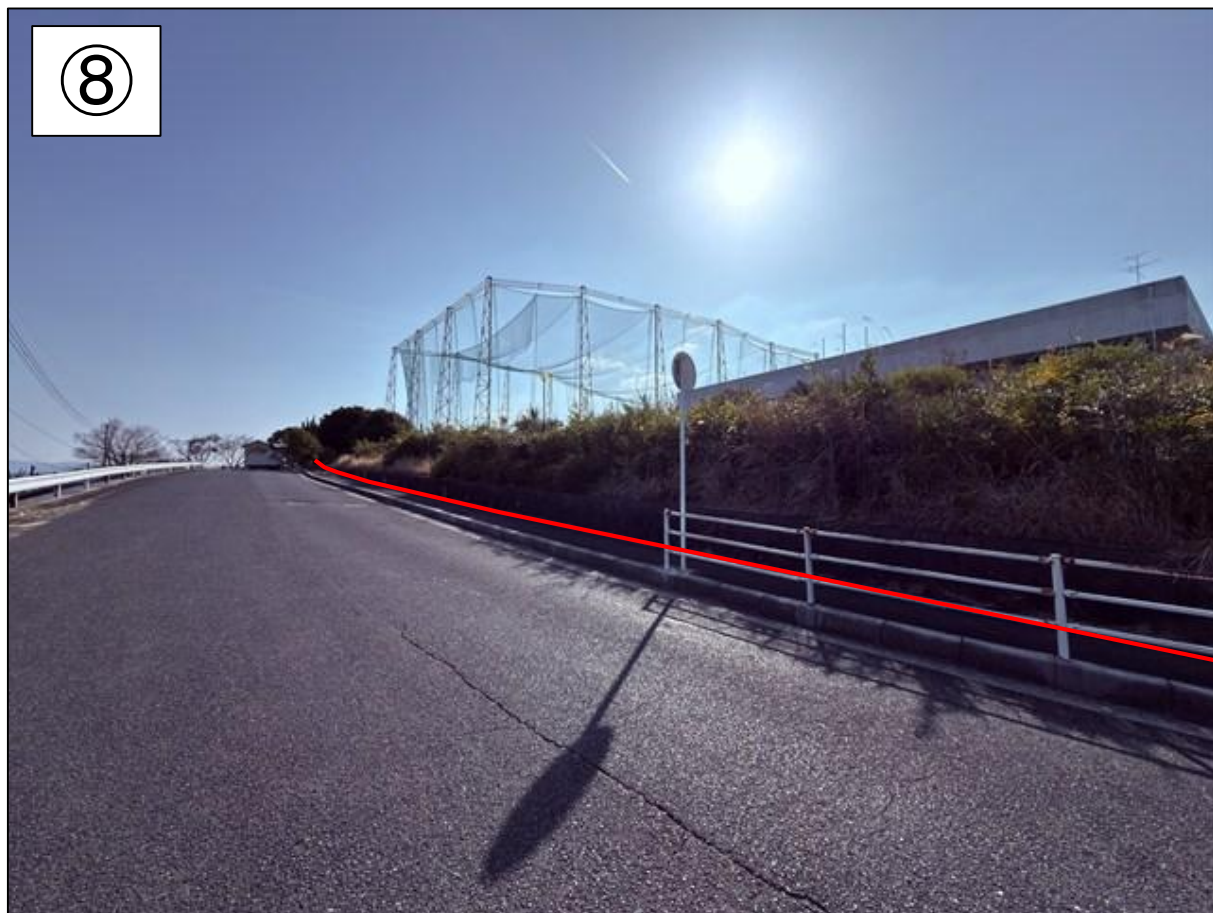
⑥



⑦



⑧



⑨



花壇・掲示板



花壇



案内板



記念碑



記念碑



倉庫



倉庫



看板



電灯



電灯



電柱・支線



電柱・支線



看板柱・臭突ファン



ポール・チェーン



ポール・チェーン



ポール・チェーン



石材



石材

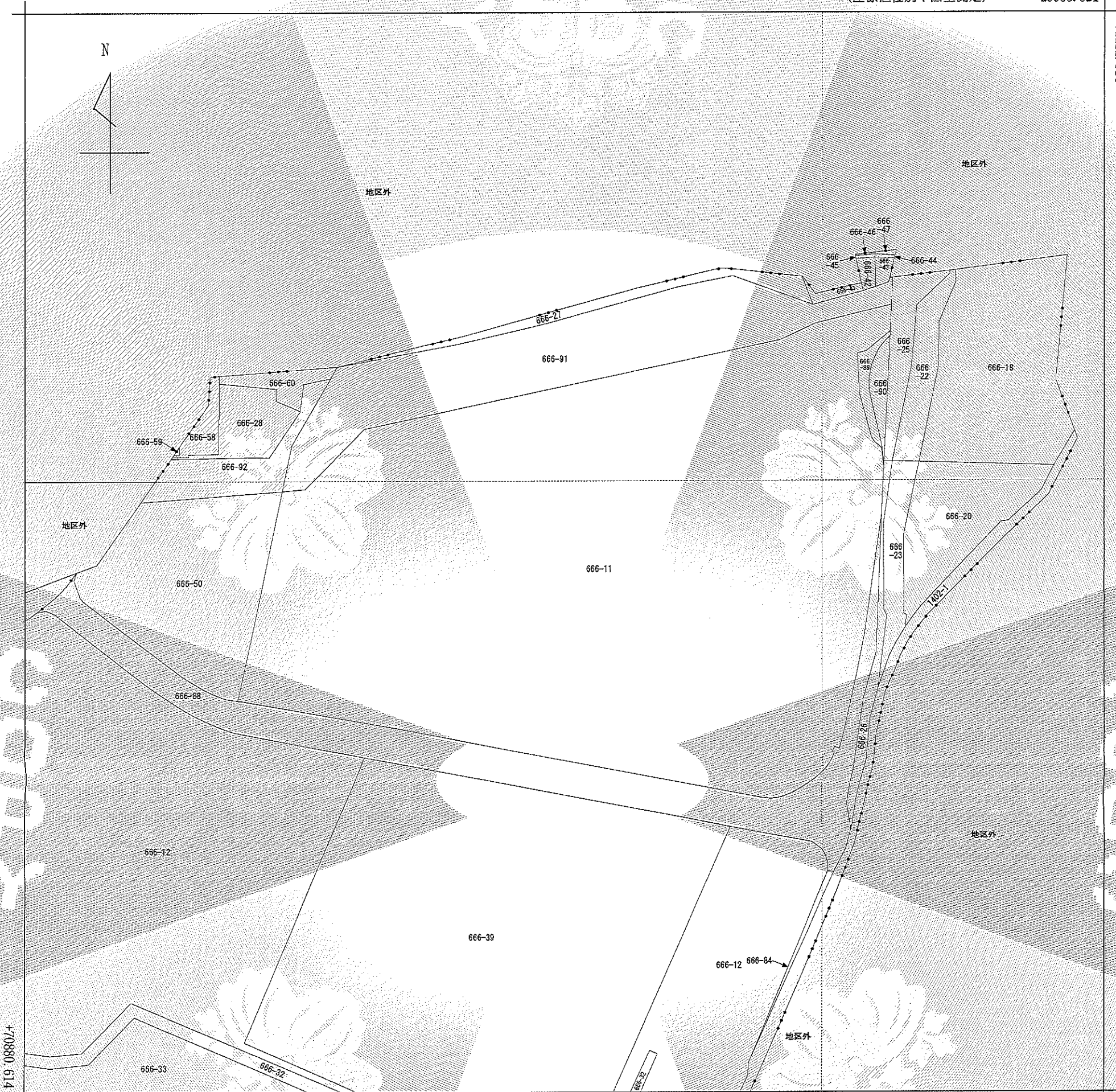


オブジェ

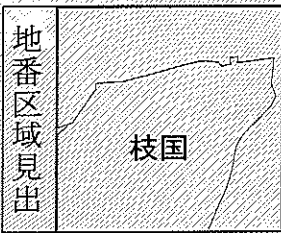


オブジェ





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	飯塚市枝国字長浦				地番	666番11			
出力縮尺	1/1000	精度区分		座標系番号又は記号	II	分類	地図に準ずる図面		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項	地図の縮尺は1/500ですが、1/1000に変更して出力しています	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

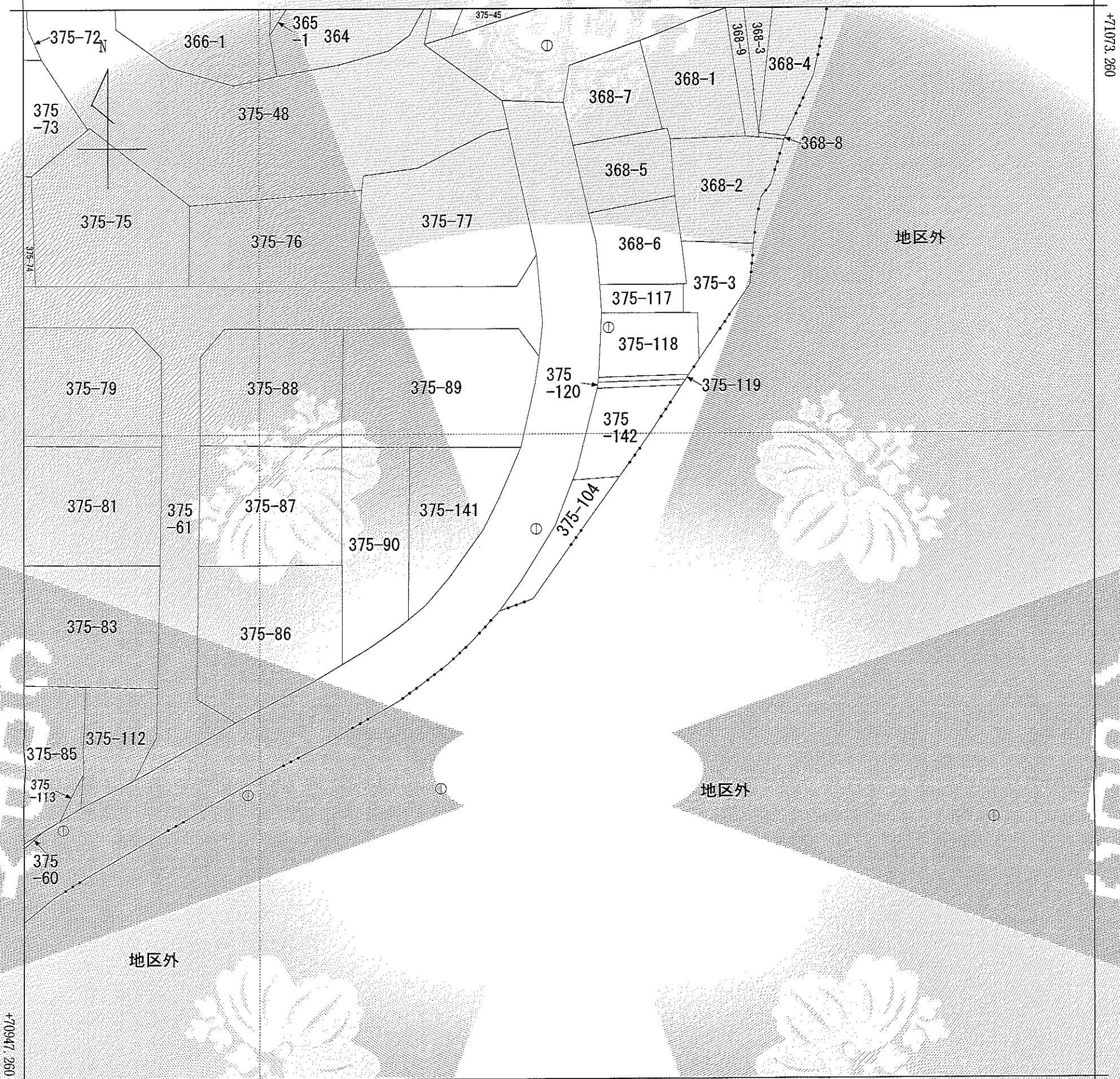
令和8年8月25日
福岡法務局飯塚支局
登記官

請求番号：12-2
(1/1)

河野史子

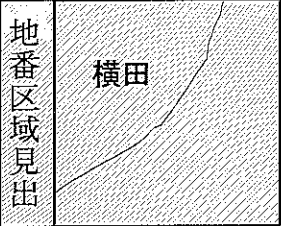


公用



-30248.327 (座標値種別：図上測定)

(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 求 部 分	所 在	飯塚市横田字長浦				地 番	375番104			
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分		座 標 系 番 号 又 記 号	II	分 類	地図に準ずる図面		種 類	地籍図
作 成 年 月 日	昭和41年12月				備 付 年 月 日 (原 図)		補 事 記 項			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年8月25日
福岡法務局飯塚支局
登記官

請求番号：12-3
(1/1)

河野史子



公用

登記年月日：令和8年2月27日

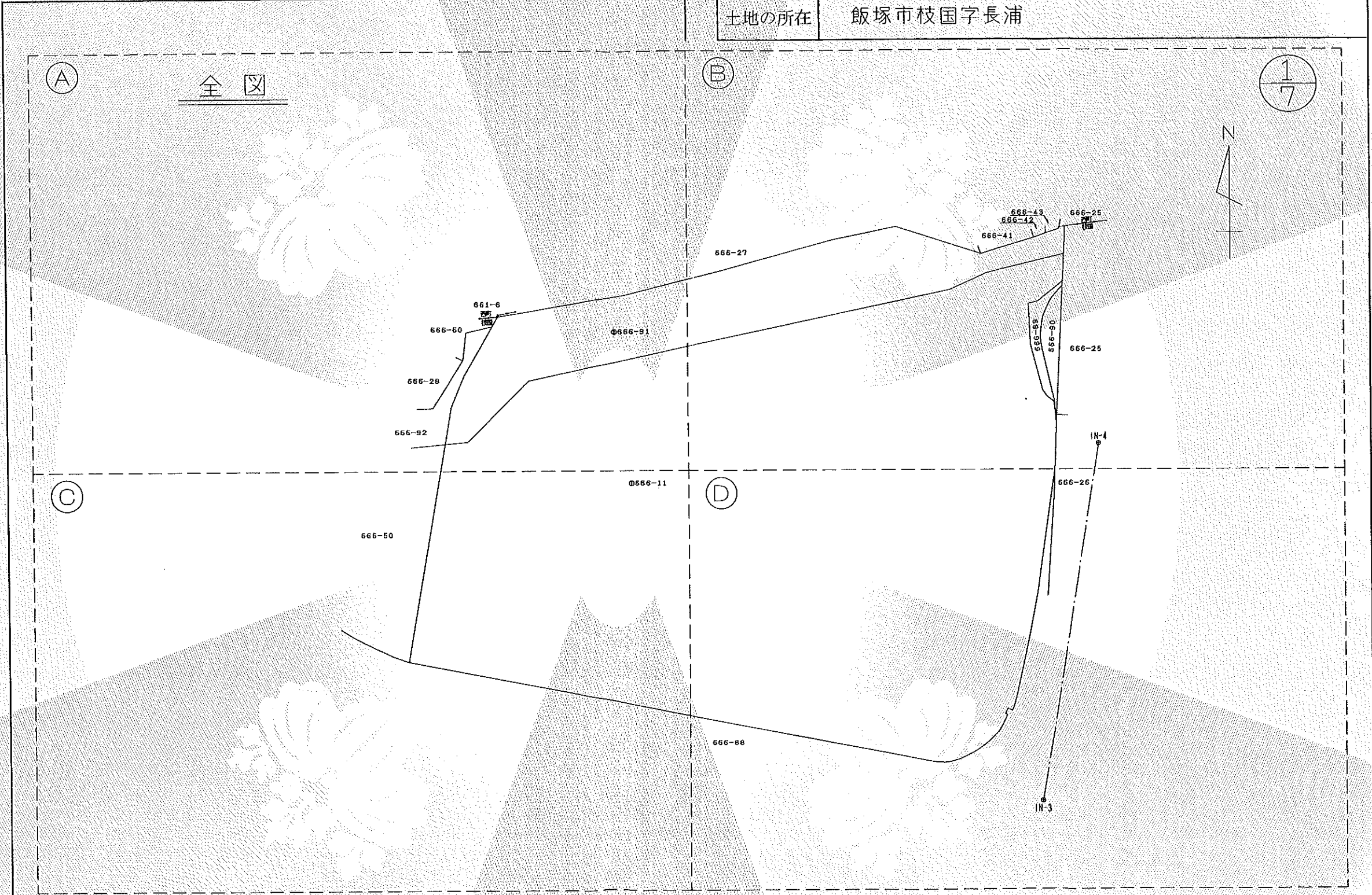
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤塚英二



地番	666-11・ 666-91	地積測量図
土地の所在	飯塚市枝国字長浦	



測量年月日：令和 8年 2月 4日

作成者	嘉麻市山野2055番地69 園田 彬 人	（令和 8年 2月 4日作成）
	土地家屋調査士	

（福岡県土地家屋調査士会会員専用）

申請人	飯塚市 飯塚市長 武井 政 一
-----	--------------------

縮尺	± 1000
----	-----------

登記年月日：令和8年2月27日

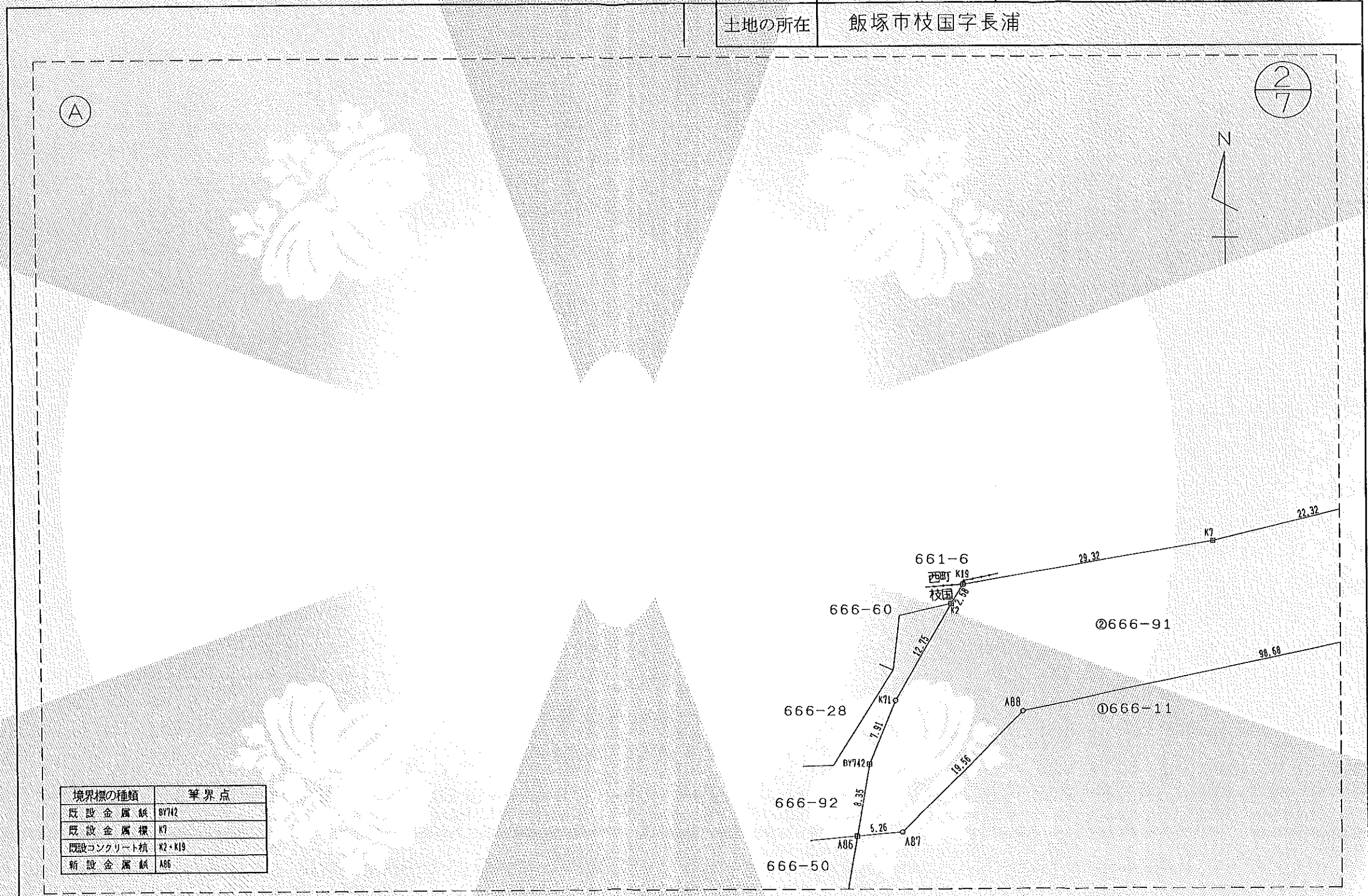
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤塚英二



地番	666-11・ 666-91	地積測量図
土地の所在	飯塚市枝国字長浦	



境界標の種類	筆界点
既設金属杭	BY742
既設金属標	K7
既設コンクリート杭	K2・K19
新設金属杭	A86

測量年月日：令和 8年 2月 4日		
作成者 土地家屋調査士 嘉麻市山野2055番地69 園田 彬 人	申請人 飯塚市 飯塚市長 武井 政 一	縮尺 ± / 500

(福岡県土地家屋調査士会会員専用)

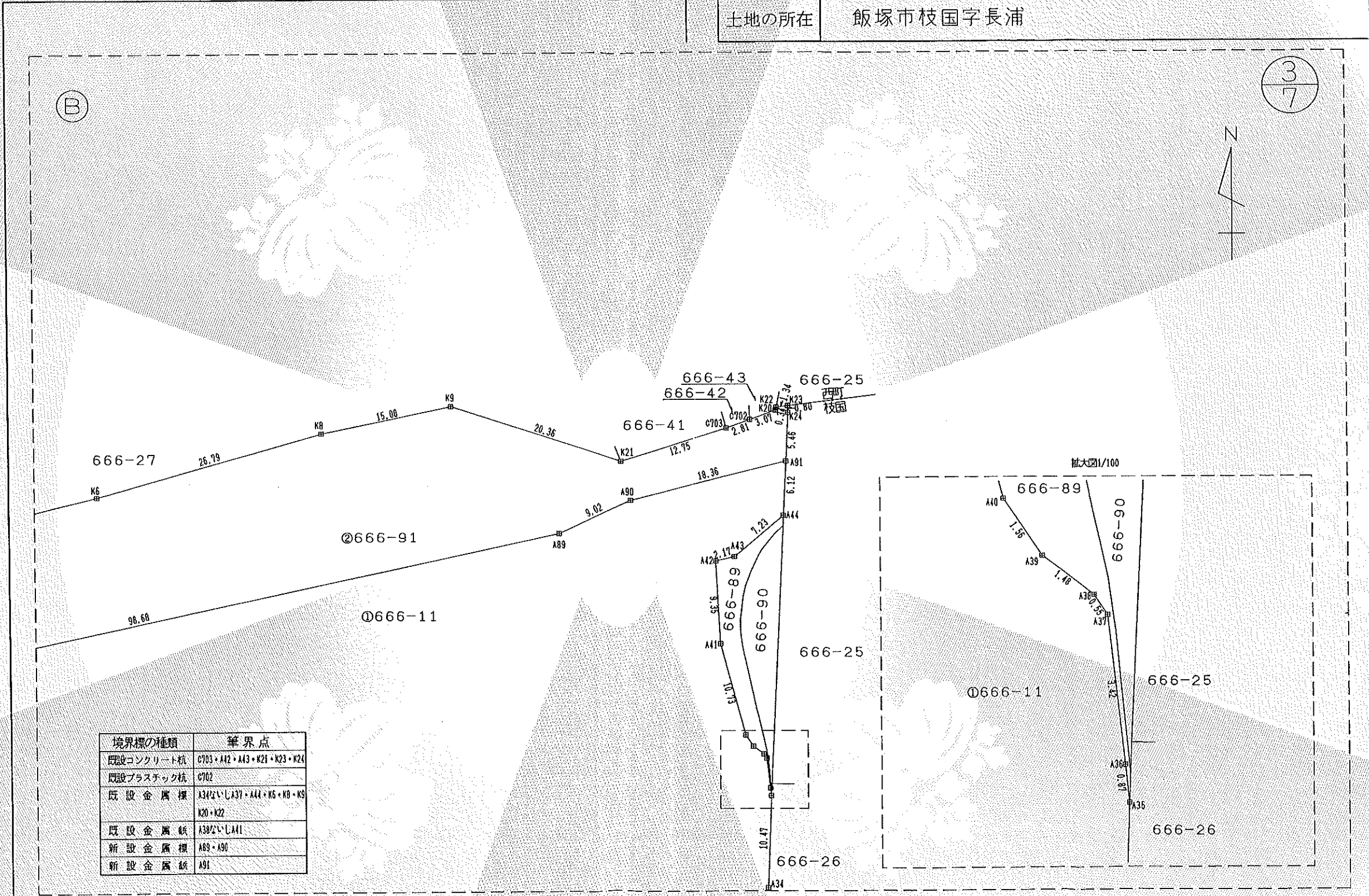
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤塚英二



地番	666-11・ 666-91	地積測量図
土地の所在	飯塚市枝国字長浦	



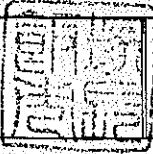
境界標の種類	筆界点
既設コンクリート杭	C703・A42・A43・K21・K23・K24
既設プラスチック杭	C702
既設金属標	A34ないしA37・A44・K5・K8・K9 K20・K22
既設金属釘	A38ないしA41
新設金属標	A89・A90
新設金属釘	A91

測量年月日：令和 8年 2月 4日

作成者	嘉麻市山野2055番地69 園田 彬 人
土地家屋調査士	(令和 8年 2月 4日作成)

(福岡県土地家屋調査士会会員専用)

申請人	飯塚市長 武井 政 一
縮尺	± / 500



公用

登記年月日：令和8年2月27日

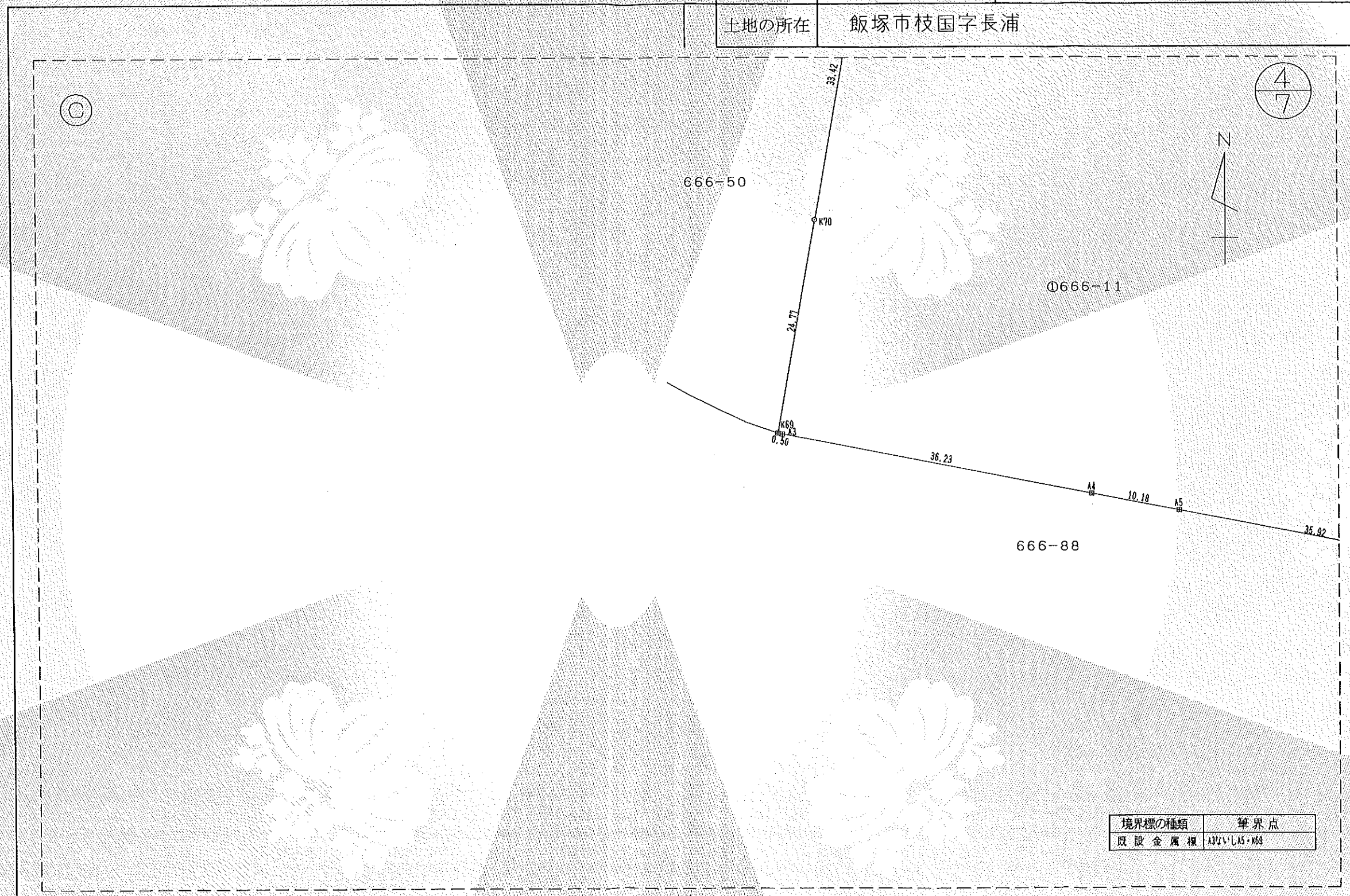
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤塚英二



地番	666-11・ 666-91	地積測量図
土地の所在	飯塚市枝国字長浦	



境界標の種類	筆界点
既設金属標	A3/A4/A5/A6

作成者 土地家屋調査士	嘉麻市山野2055番地69 園田 彬 人 (令和8年2月4日作成)	測量年月日：令和8年2月4日	申請人 飯塚市長 武井 政一	縮尺 1/500
----------------	---	----------------	-------------------	-------------

(福岡県土地家屋調査士会会員専用)

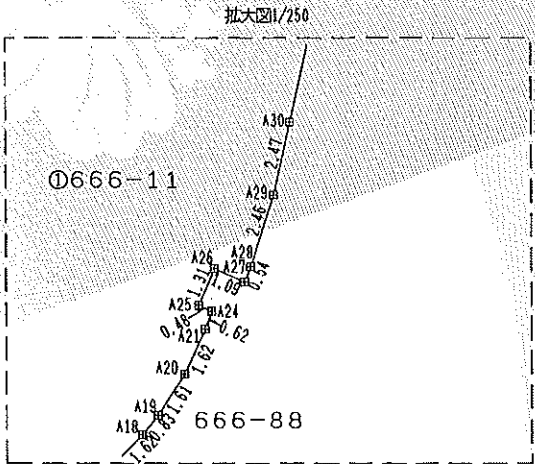
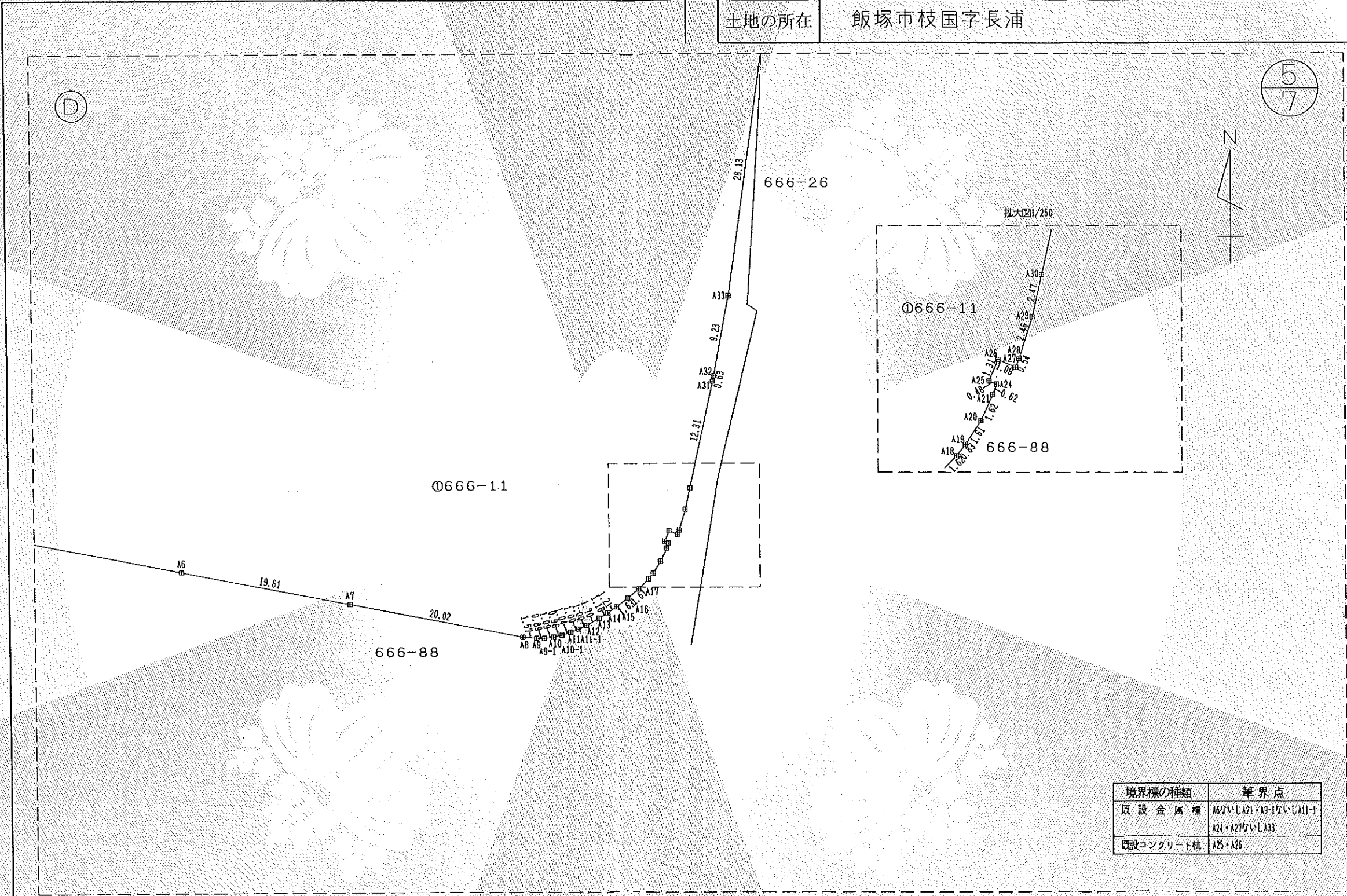
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月16日 福岡法務局飯塚支局

登記官

藤塚英二



地番	666-11・ 666-91	地積測量図
土地の所在	飯塚市枝国字長浦	



境界標の種類	筆界点
既設金属標	A6ないしA21・A9ないしA11-1 A24・A27ないしA33
既設コンクリート杭	A25・A28

測量年月日：令和 8年 2月 4日

作成者	嘉麻市山野2055番地69 園田 彬 人	(令和 8年 2月 4日作成)
土地家屋調査士	(福岡県土地家屋調査士会会員専用)	

申請人	飯塚市 飯塚市長 武井 政 一	縮尺	± / 500
-----	--------------------	----	---------

登記年月日：令和8年2月27日

令和8年3月16日
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤塚英二



求積表					座標系：Ⅱ系 測地系：世界測地系				
地番	① 666-11								
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)					
K69	70972.760	-30154.169	3.835	272180.534600					
K70	70997.153	-30149.849	8.692	617107.253876					
A86	71021.840	-30145.477	9.610	682519.882400					
A87	71022.308	-30140.239	19.118	1357804.484344					
A88	71036.085	-30126.359	110.456	7846361.804760					
A89	71056.364	-30029.783	104.793	7446209.552652					
A90	71060.076	-30021.566	26.055	1851470.280180					
A91	71064.429	-30003.728	17.527	1245546.247083					
A44	71058.319	-30004.039	-5.859	-416330.691021					
A43	71053.680	-30009.587	-7.662	-544413.296160					
A42	71053.183	-30011.701	-1.618	-114964.050094					
A41	71043.844	-30011.205	3.222	228903.265368					
A40	71033.471	-30008.479	3.603	255933.596013					
A39	71032.180	-30007.602	2.060	146326.290800					
A38	71031.290	-30006.419	1.486	105552.496940					
A37	71030.835	-30006.116	0.690	49011.276150					
A36	71027.433	-30005.729	0.478	33951.112974					
A35	71026.568	-30005.638	-0.322	-22870.554896					
A34	71016.106	-30006.051	-4.299	-305298.239694					
A33	70988.248	-30009.937	-5.633	-399876.800984					
A32	70979.181	-30011.684	-1.872	-132873.026832					
A31	70978.559	-30011.809	-2.815	-199804.643585					
A30	70966.548	-30014.499	-3.238	-229789.682424					
A29	70964.144	-30015.047	-1.308	-92821.100352					
A28	70961.803	-30015.807	-0.976	-69258.719728					
A27	70961.303	-30016.023	-1.219	-86501.828357					
A26	70961.735	-30017.026	-1.533	-108784.339755					
A25	70960.537	-30017.556	-0.090	-6386.448330					
A24	70960.343	-30017.116	0.215	15256.473745					
A21	70959.760	-30017.341	-0.913	-64786.260880					
A20	70958.292	-30018.029	-1.549	-109914.394308					
A19	70956.934	-30018.890	-1.395	-98984.922930					
A18	70956.297	-30019.424	-1.682	-119348.491554					
A17	70955.147	-30020.572	-2.374	-168447.518978					
A16	70954.109	-30021.798	-2.541	-180294.390969					
A15	70953.141	-30023.113	-2.328	-165178.912248					
A14	70952.472	-30024.126	-2.006	-142330.658832					
A13	70951.872	-30025.119	-2.491	-176741.113152					
A12	70951.061	-30026.617	-2.410	-170992.057010					
A11-1	70950.640	-30027.529	-1.841	-130620.128240					
A11	70950.282	-30028.458	-1.911	-135585.988902					
A10-1	70949.952	-30029.440	-1.920	-136223.907840					
A10	70949.733	-30030.378	-2.020	-143318.460660					
A9-1	70949.605	-30031.460	-1.968	-139628.822640					
A9	70949.623	-30032.346	-2.449	-173755.626727					
A8	70949.746	-30033.909	-21.221	-1505624.559866					
A7	70953.523	-30053.567	-38.914	-2761085.394022					
A6	70957.220	-30072.823	-54.533	-3869510.078260					
A5	70963.960	-30108.100	-45.273	-3212751.361080					
A4	70965.867	-30118.096	-45.584	-3234908.081328					
A3	70972.660	-30153.684	-36.073	-2560196.764180					
合 計				23933.235067					
合 計 面 積				11966.6175335					
地 積				11966.61	m				

地番	666-11・ 666-91	地積測量図
土地の所在	飯塚市枝国字長浦	

地番	② 666-91				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)	
A86	71021.840	-30145.477	-3.782	-268604.598880	
BY742	71030.063	-30144.021	4.526	321482.065138	
K71	71037.348	-30140.951	9.465	672368.498820	
K2	71048.384	-30134.556	7.737	549701.347008	
K19	71050.590	-30133.214	30.259	2149919.802810	
K7	71055.443	-30104.297	50.627	3597323.912761	
K6	71060.628	-30082.587	47.550	3378932.861400	
K8	71067.716	-30056.747	40.614	2886344.217624	
K9	71070.743	-30041.973	34.149	2426994.802707	
K21	71064.488	-30022.698	31.583	2244429.724504	
O703	71068.171	-30010.390	14.855	1055717.680205	
O702	71069.126	-30007.743	5.535	393367.612410	
K20	71070.167	-30004.855	2.968	210936.255656	
K22	71070.494	-30004.775	1.403	99711.903082	
K23	71070.685	-30003.452	1.324	94097.586940	
K24	71069.885	-30003.451	-0.276	-19615.288260	
A91	71064.429	-30003.728	-18.115	-1287332.131335	
A90	71060.076	-30021.566	-26.055	-1851470.280180	
A89	71056.364	-30029.783	-104.793	-7446209.552652	
A88	71036.085	-30126.359	-110.456	-7846361.804760	
A87	71022.308	-30140.239	-19.118	-1357804.484344	
合 計				3930.130654	
合 計 面 積				1965.0653270	
地 積				1965.06	m

6
7

作成者	嘉麻市山野2055番地69	園田 彬 人	(令和 8年 2月 4日作成)
土地家屋調査士	(福岡県土地家屋調査士会会員専用)		

申請人	飯塚市 飯塚市長 武井 政	縮尺	1/
-----	------------------	----	----

登記年月日：令和8年2月27日

令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

登記官

藤塚英二



地番	666-11・ 666-91
----	-------------------

地積測量図

土地の所在 飯塚市枝国字長浦



基準点等の表示	X座標	Y座標
基1-1	70502.299	-30014.949
街区多角点10A30	71145.945	-29942.866
街区多角点10A27	71163.394	-30055.899
街区多角点10A32	70881.960	-29871.786

引 照 点	名 称		X 座 標	Y 座 標
IN-3	開設ステンレス標		70940.824	-30009.091
IN-4	開設ステンレス標		71021.612	-29995.903
算 界 点	器 基 点	後 視 点	距 離	夾 角
	IN-3	IN-4	81.86	0-00-00
A3			148.06	273° 08' 44"
A4			111.84	273° 40' 02"
A5			101.68	273° 52' 52"
A6			65.81	275° 09' 21"
A7			46.25	276° 39' 50"
A8			26.37	280° 30' 07"
A9			24.86	281° 27' 14"
A9-1			24.03	282° 09' 40"
A10			23.08	283° 26' 20"
A10-1			22.30	284° 53' 18"
A11			21.55	286° 45' 27"
A11-1			20.89	288° 45' 31"
A12			20.30	291° 01' 05"
A13			19.47	295° 18' 25"
A14			19.02	298° 29' 40"
A15			18.66	302° 01' 29"
A16			18.38	307° 00' 09"
A17			18.36	312° 00' 49"
A18			18.61	316° 59' 36"
A19			18.86	319° 25' 06"
A20			19.62	323° 37' 51"
A21			20.66	327° 11' 13"
A24			21.10	328° 22' 45"
A25			21.45	327° 29' 22"
A26			22.37	329° 56' 55"
A27			21.62	332° 01' 41"
A28			22.03	332° 58' 38"
A29			24.07	336° 24' 05"
A30			26.29	338° 51' 22"
A31			37.83	346° 36' 32"
A32			38.44	346° 51' 40"
A33			47.43	349° 42' 24"
A34			75.34	353° 02' 28"
A35			85.81	353° 02' 05"
A36			86.67	352° 57' 06"
A37			90.06	352° 37' 18"
A38			90.51	352° 25' 13"
A39			91.37	351° 39' 45"
A40			92.65	351° 06' 26"
A41			103.04	349° 33' 11"
A42			112.39	349° 23' 53"
A43			112.86	350° 28' 36"
A44			117.60	353° 11' 26"
A86			158.63	291° 26' 23"
A87			154.40	292° 34' 55"

A88			151.08	299° 49' 00"
A89			117.38	340° 34' 31"
A90			119.90	344° 45' 24"
A91			123.72	353° 12' 47"
BY742			161.77	294° 12' 29"
C702			128.31	351° 19' 50"
C703			127.35	350° 08' 39"
K2			165.26	301° 20' 05"
K6			140.55	319° 12' 03"
K7			149.00	311° 00' 52"
K8			135.55	330° 08' 39"
K9			134.02	336° 31' 32"
K19			165.70	302° 12' 58"
K20			129.41	352° 36' 16"
K21			124.40	344° 29' 43"
K22			129.74	352° 38' 06"
K23			129.98	353° 12' 54"
K24			129.18	353° 13' 51"
K69			148.55	273° 08' 35"
K70			151.61	282° 32' 21"
K71			163.41	296° 56' 00"

作成者	嘉麻市山野2055番地69		
	土地家屋調査士	園田 彬 人	
(令和 8年 2月 4日作成)			
(福岡県土地家屋調査士会会員専用)			

申請人	飯塚市	
	飯塚市長 武井 政 一	

縮尺	1/
----	----

登記年月日：令和8年2月27日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月16日 福岡法務局飯塚支局

福岡法務局飯塚支局

登記官

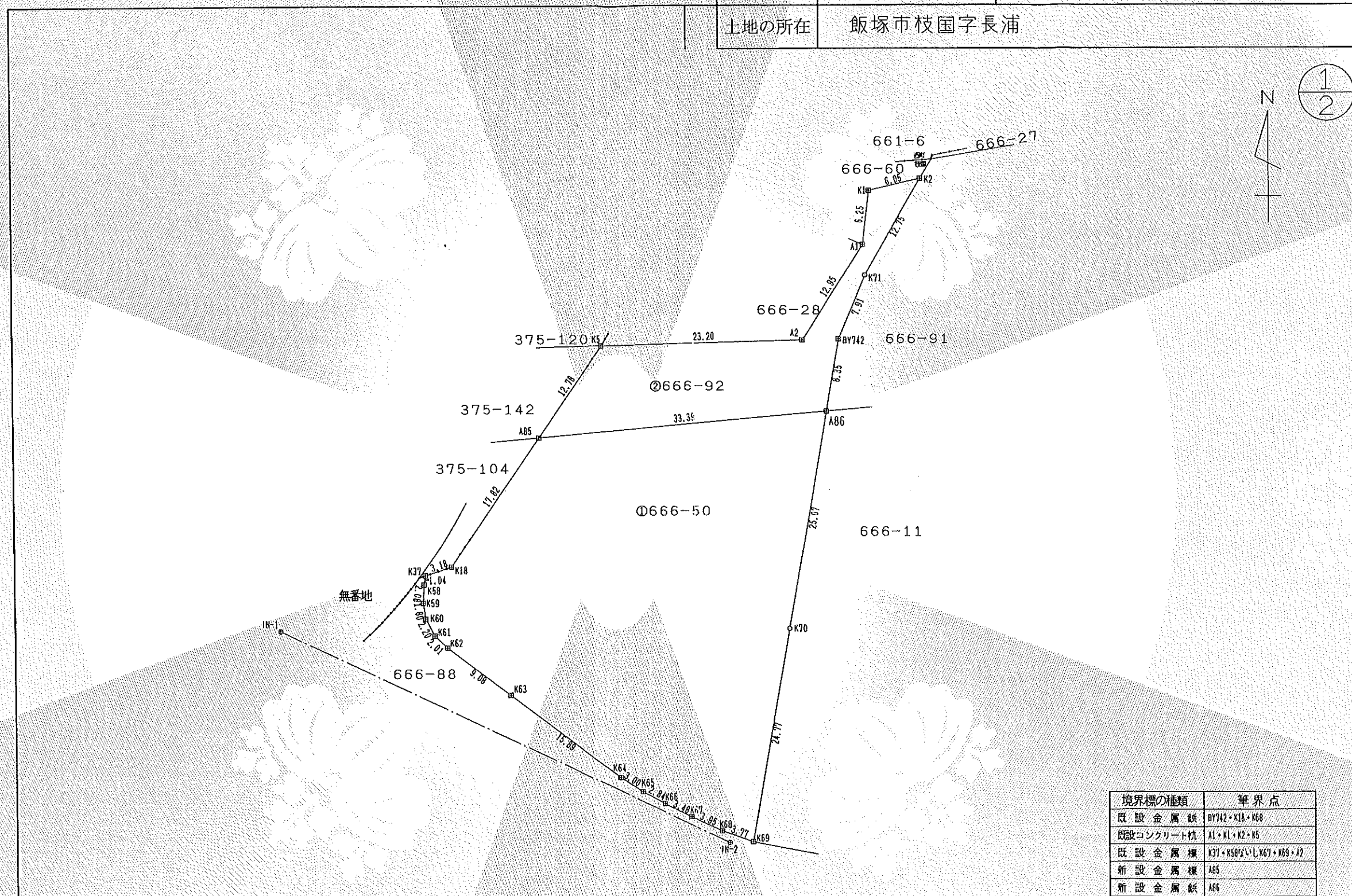
藤塚英二



地番	666-50。 666-92
----	-------------------

地積測量図

土地の所在 飯塚市枝国字長浦



境界標の種類	竿界点
既設金属鉄	BY742・K18・K68
既設コンクリート杭	A1・K1・K2・K5
既設金属標	K37・K58ないしK67・K69・A2
新設金属標	A85
新設金属鉄	A86

測量年月日：令和 8年 2月 4日

作	嘉麻市山野2055番地69
---	---------------

園 田 彬 人

者 土地家屋調査士

(令和 8 年 2 月 4 日作成)

(福岡県土地家屋調査士会会員専用)

申請人

飯塚市長 武井政一

縮尺	$\frac{1}{500}$
----	-----------------

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年3月16日 福岡法務局飯塚支局

登記官

藤塚英二



地番666-50・666-92

地積測量図

土地の所在飯塚市枝国字長浦

2/2

求積表

座標系：Ⅱ系 測地系：世界測地系

地番	① 666-50			
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ・(Y _{n+1} -Y _{n-1})
A85	71018.872	-30178.732	-43.489	-3088539.724408
K18	71004.283	-30188.966	-13.253	-941019.762599
K37	71003.295	-30191.985	-3.165	-224725.428675
K58	71002.262	-30192.131	-0.253	-17963.572286
K59	71000.182	-30192.238	0.165	11715.030030
K60	70998.402	-30191.966	1.280	90877.954560
K61	70996.444	-30190.958	2.468	175219.223792
K62	70995.063	-30189.498	8.734	620070.880242
K63	70989.628	-30182.224	20.004	1420076.518512
K64	70980.111	-30169.494	15.271	1083937.275081
K65	70978.521	-30166.953	5.045	358086.638445
K66	70977.176	-30164.449	5.640	400311.272640
K67	70975.670	-30161.313	6.722	477098.453740
K68	70974.002	-30157.727	7.144	507038.270288
K69	70972.760	-30154.169	7.878	559123.403280
K70	70997.153	-30149.849	8.692	617107.253876
A86	71021.840	-30145.477	-28.883	-2051323.804720
			合 計	-2910.118202
			合 計	1455.0591010
			面 積	1455.05 m ²
			地 積	

地番	② 666-92			
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ・(Y _{n+1} -Y _{n-1})
K2	71048.384	-30134.556	0.496	35239.998464
K1	71047.039	-30140.455	-6.642	-471894.433038
A1	71040.833	-30141.198	-7.746	-550282.292418
A2	71029.940	-30148.201	-30.195	-2144749.038300
K5	71029.335	-30171.503	-30.531	-2168596.626885
A85	71018.872	-30178.732	25.916	1840525.086752
A86	71021.840	-30145.477	34.711	2465239.088240
BY742	71030.063	-30144.021	4.526	321482.065138
K71	71037.348	-30140.951	9.465	672368.498820
			合 計	-669.659227
			合 計	333.8266135
			面 積	
			地 積	333.82 m ²

基準点等の表示	X座標	Y座標
基1-1	70502.299	-30014.949
街区多角点10A30	71145.945	-29942.866
街区多角点10A27	71163.394	-30055.899
街区多角点10A32	70881.960	-29871.786

引 照 点	名 称		X 座 標	Y 座 標
IN-1	既設金属板		70997.006	-30208.686
IN-2	既設真鍮板		70972.652	-30156.825
筆 界 点	器 械 点	後 視 点	距 離	夾 角
	IN-1	IN-2	57.29	0° 00' 00"
A1			80.47	301-50-43
A2			68.87	306-16-37
A85			37.09	298-42-59
A86			67.91	313-23-46
BY742			72.62	307-46-08
K1			84.61	298-35-35
K2			90.19	300-07-13
K5			49.36	293-55-25
K18			21.02	314-35-25
K37			17.85	314-12-39
K58			17.37	317-13-53
K59			16.75	323-54-59
K60			16.78	330-04-21
K61			17.74	336-39-40
K62			19.29	340-37-39
K63			27.47	350-25-28
K64			42.68	358-09-55
K65			45.64	358-44-08
K66			48.48	358-59-25
K67			51.96	359-05-29
K68			55.91	359-08-27
K69			59.67	358-49-19
K70			58.84	334-42-08
K71			78.84	304-04-04

作成者 嘉麻市山野2055番地69 園田 彬 人 土地家屋調査士 (令和8年2月4日作成)

申請人 飯塚市長 武井 政 一

縮尺 1/

登記年月日：令和8年2月27日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤塚英一



地番	375-104° 375-142	地積測量図
土地の所在	飯塚市横田字長浦	

求積表				
座標系：Ⅱ系 測地系：世界測地系				
地番	① 375-104			
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ・(Y _{n+1} -Y _{n-1})
A84	71018.384	-30184.197	-5.561	-394933.233424
K12	71018.046	-30184.293	-1.398	-99283.228308
SG10	71014.497	-30185.595	-2.873	-204024.649881
K13	71011.537	-30187.166	-2.993	-212537.530241
K14	71009.066	-30188.588	-3.037	-215654.533442
K15-1	71006.540	-30190.203	-3.273	-232404.405420
K38	71004.187	-30191.861	-2.481	-176161.387947
K17	71003.066	-30192.684	-0.124	-8804.380184
K37	71003.295	-30191.985	3.718	263990.250810
K18	71004.283	-30188.966	13.253	941019.762599
A85	71018.872	-30178.732	4.769	338689.000568
合計				-104.334870
合計面積				52.1674350
地積				52.16 m ²

地番	② 375-142			
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ・(Y _{n+1} -Y _{n-1})
K4	71029.069	-30181.591	-10.543	-748859.474467
K10	71027.403	-30181.936	-1.786	-126854.941758
K11	71021.269	-30183.377	-2.261	-160579.089209
A84	71018.384	-30184.197	4.645	329880.393680
A85	71018.872	-30178.732	12.804	909325.637088
K5	71029.335	-30171.393	-2.858	-203072.868765
合計				160.343431
合計面積				80.1717155
地積				80.17 m ²

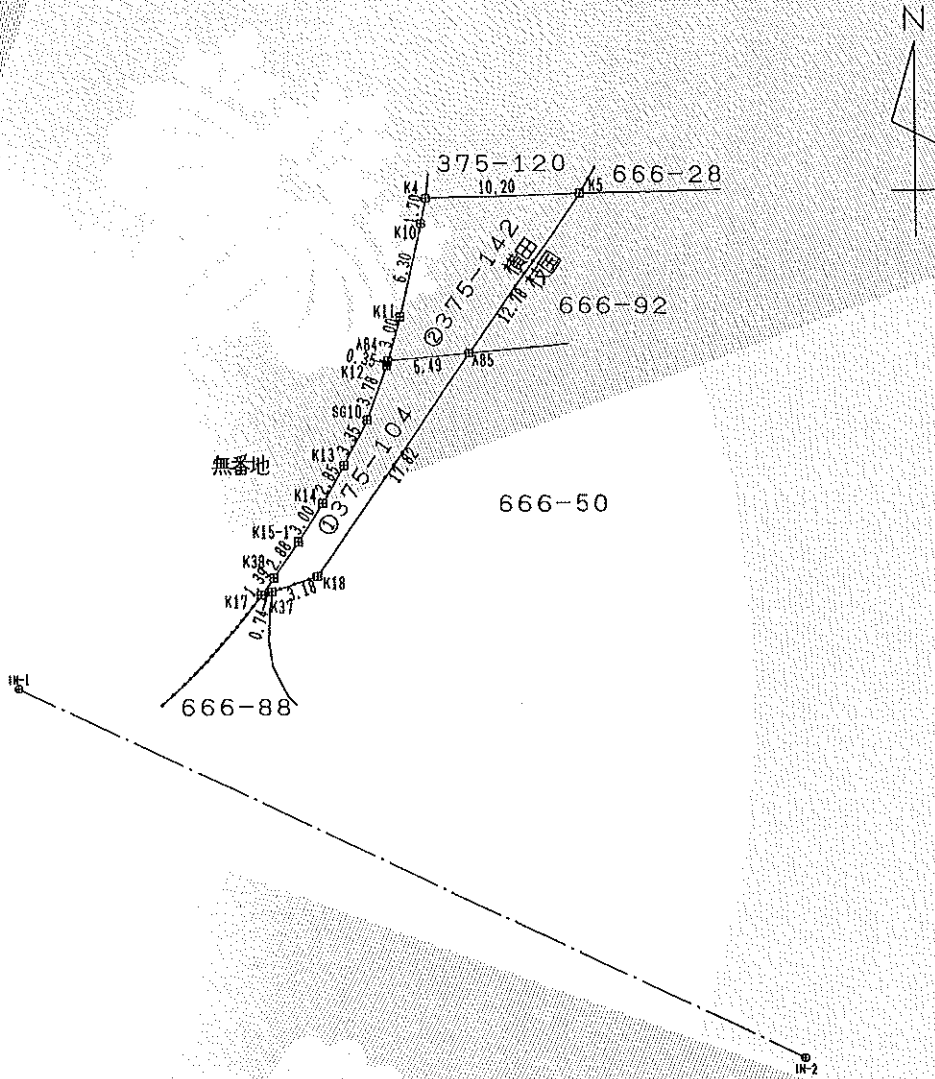
基準点等の表示		X座標	Y座標
基1-1		70502.299	-30014.949
街区多角点10A30		71145.945	-29942.866
街区多角点10A27		71163.394	-30055.899
街区多角点10A32		70881.960	-29871.786

引 照 点	名 称	X 座 標	Y 座 標	
IN-1	既設金属標	70997.006	-30208.686	
IN-2	既設真鍮標	70972.652	-30156.825	
筆 界 点	器 械 点	後 視 点	距 離	夾 角
	IN-1	IN-2	57.29	0-00-00
A84			32.51	293° 43' 32"
A85			37.09	298° 42' 59"
K4			41.98	285° 02' 42"
K5			49.36	293° 55' 25"
K10			40.49	286° 11' 37"
K11			35.06	291° 03' 15"
K12			32.21	294° 03' 58"
K13			25.97	300° 49' 00"
K14			23.44	303° 52' 44"
K15-1			20.80	307° 33' 34"
K17			17.11	314° 06' 12"
K18			21.02	314° 35' 25"
K37			17.85	314° 12' 39"
K38			18.29	311° 43' 56"
SG10			28.97	297° 42' 07"

測量年月日：令和8年2月4日

作成者	嘉麻市山野2055番地69 園田 彬 人	（令和8年2月4日作成） （福岡県土地家屋調査士会会員専用）
土地家屋調査士		

申請人	飯塚市長 武井 政 一	縮尺	±/500
-----	-------------	----	-------



境界標の種類	筆界点
既設コンクリート杭	K5
既設金属標	K4・K10・K11・K14・K15-1 K17・K37・K38・SG10
既設金属標	K18
新設金属標	A84・A85



売却範囲及び売却範囲外に存する
一連の擁壁、ブロック積み及び
フェンス

売却範囲外に越境している
建物及び構造物

：売却範囲
：売却範囲外

地番 ⑥ 666-11				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn*(Yn+1-Yn-1)
K69	70972.760	-30154.169	3.835	272180.534600
K70	70997.153	-30149.849	8.692	617107.253876
A86	71021.840	-30145.477	9.610	682519.882400
A87	71022.308	-30140.239	19.118	1357804.484344
A88	71036.085	-30126.359	110.456	7846361.804760
A89	71055.364	-30029.783	104.793	7446209.552652
A90	71060.076	-30021.566	26.055	1851470.280180
A91	71064.429	-30003.728	17.527	1245546.247083
A44	71058.319	-30004.039	-5.859	-416330.691021
A43	71053.680	-30009.587	-7.662	-544413.296160
A42	71053.183	-30011.701	-1.618	-114964.050094
A41	71043.844	-30011.205	3.222	228903.265368
A40	71033.471	-30008.479	3.603	259333.596013
A39	71032.180	-30007.602	2.060	145326.280900
A38	71031.290	-30006.419	1.466	105552.498940
A37	71030.835	-30006.116	0.690	49011.276150
A36	71027.433	-30005.729	0.478	33951.112974
A35	71026.568	-30005.638	-0.322	-22870.554896
A34	71016.106	-30006.051	-4.299	-305298.239694
A33	70988.248	-30009.937	-5.633	-399875.800984
A32	70979.181	-30011.684	-1.872	-132873.026832
A31	70978.559	-30011.809	-2.815	-199804.643585
A30	70965.548	-30014.439	-3.238	-229768.682424
A29	70964.144	-30015.047	-1.308	-92821.100352
A28	70961.803	-30015.807	-0.976	-69258.719726
A27	70961.303	-30016.023	-1.219	-86501.828357
A26	70961.735	-30017.026	-1.533	-108784.339755
A25	70960.537	-30017.556	-0.090	-6386.448330
A24	70960.343	-30017.116	0.215	15256.473745
A21	70959.760	-30017.341	-0.913	-64786.260880
A20	70958.292	-30018.029	-1.549	-109814.394308
A19	70956.934	-30018.890	-1.395	-98984.922930
A18	70956.297	-30019.424	-1.682	-119348.491554
A17	70955.147	-30020.572	-2.374	-168447.518978
A16	70954.109	-30021.798	-2.541	-180294.390969
A15	70953.141	-30023.113	-2.328	-165178.912248
A14	70952.472	-30024.126	-2.006	-142330.658832
A13	70951.872	-30025.119	-2.491	-176741.113152
A12	70951.061	-30026.617	-2.410	-170992.057010
A11-1	70950.640	-30027.529	-1.841	-130620.128240
A11	70950.292	-30028.459	-1.911	-135585.988902
A10-1	70949.952	-30029.440	-1.920	-136223.907840
A10	70949.733	-30030.378	-2.020	-143318.460660
A9-1	70949.605	-30031.460	-1.968	-139628.822640
A9	70949.623	-30032.346	-2.449	-173755.626727
A8	70949.746	-30033.909	-21.221	-1505624.559866
A7	70953.523	-30053.567	-38.914	-2761085.394022
A6	70957.220	-30072.823	-54.533	-3869510.078260
A5	70963.960	-30108.100	-45.273	-3212751.361080
A4	70965.867	-30119.096	-45.584	-3234908.081328
A3	70972.660	-30153.684	-36.073	-2560196.764180
合計				23933.235067
面積				11966.6175335
地積				11966.61

地番 ⑥ 666-91				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn*(Yn+1-Yn-1)
A63	71021.840	-30145.477	-3.782	-268604.598880
BY742	71030.063	-30144.021	4.526	321482.065138
K71	71037.348	-30140.951	9.465	672368.498820
K2	71048.384	-30134.556	7.737	549701.347008
K19	71050.590	-30133.214	30.259	2149919.602810
K7	71055.433	-30104.297	50.627	3597323.912761
K6	71060.628	-30082.587	47.550	3378932.861400
K8	71067.716	-30056.747	40.614	2886344.217624
K9	71070.743	-30041.973	34.149	2426994.802707
K21	71064.488	-30022.598	31.583	2244429.724504
C703	71068.171	-30010.339	14.855	1055717.680205
C702	71069.126	-30007.743	5.535	393367.612410
K20	71070.167	-30004.855	2.968	210936.255656
K22	71070.494	-30004.775	1.403	99711.903082
K23	71070.685	-30003.451	1.224	94097.586940
K24	71069.885	-30003.452	-0.276	-19615.288260
A51	71064.429	-30003.728	-18.115	-1287332.131335
A90	71060.076	-30021.566	-26.055	-1851470.280180
A89	71055.364	-30029.783	-104.793	-7446209.552652
A88	71036.085	-30126.359	-110.456	-7846361.804760
A87	71022.308	-30140.239	-19.118	-1357804.484344
合計				3930.130664
面積				1965.0653270
地積				1965.06

地番 ⑥ 666-50				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn*(Yn+1-Yn-1)
A85	71018.872	-30178.732	-43.489	-3088539.724408
K18	71004.283	-30188.966	-13.253	-941019.762599
K37	71003.295	-30191.985	-3.185	-224725.428675
K58	71002.262	-30192.131	-0.253	-17963.572286
K59	71000.182	-30192.238	0.165	-11715.030030
K60	70998.402	-30191.966	1.280	90877.954560
K61	70996.444	-30190.958	2.468	175219.223792
K62	70995.063	-30189.498	8.734	620070.880242
K63	70989.628	-30182.224	20.004	1420076.518512
K64	70980.111	-30169.494	15.271	1083937.275081
K65	70978.521	-30166.953	5.045	358086.638445
K66	70977.176	-30164.449	9.640	400311.272640
K67	70975.670	-30161.313	6.722	477098.453740
K68	70974.002	-30157.727	7.144	507038.270288
K69	70972.760	-30154.169	7.878	559123.403280
K70	70997.153	-30149.849	8.692	617107.253876
A86	71021.840	-30145.477	-28.883	-2051323.804720
合計				-2910.118202
面積				1455.0591010
地積				1455.05

地番 ⑥ 666-92				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn*(Yn+1-Yn-1)
K2	71048.384	-30134.556	0.496	35239.998464
K1	71047.039	-30140.455	-6.462	-471894.433038
A1	71040.833	-30141.198	-7.746	-550282.282418
A2	71029.940	-30148.201	-30.195	-2144749.038300
K5	71029.335	-30171.383	-30.531	-2168596.626885
A85	71018.872	-30178.732	-28.916	-1840525.066752
A86	71021.840	-30145.477	-24.711	-2465239.088240
BY742	71030.063	-30144.021	4.526	321482.065138
K71	71037.348	-30140.951	9.465	672368.498820
合計				-674.653227
面積				333.8266135
地積				333.82

地番 ⑥ 375-104				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn*(Yn+1-Yn-1)
A84	71018.384	-30184.197	-5.561	-394933.233424
K12	71018.046	-30184.282	-1.398	-99283.228308
8610	71014.497	-30185.595	-2.873	-204024.648881
K13	71011.537	-30187.166	-2.993	-212537.530241
K14	71009.066	-30188.588	-3.037	-215654.533442
K15-1	71006.540	-30190.203	-3.273	-232404.405420
K38	71004.187	-30191.861	-2.481	-176161.387947
K17	71003.066	-30192.684	-0.124	-8804.380184
K37	71003.295	-30191.985	3.718	263990.250810
K18	71004.283	-30188.966	13.253	941019.762599
A85	71018.872	-30178.732	4.769	338689.000568
合計				-104.334870
面積				52.1674350
地積				52.16

地番 ⑥ 375-142				
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn*(Yn+1-Yn-1)
K4	71024.069	-30181.591	-10.543	-748859.474457
K10	71027.409	-30181.936	-1.986	-126854.941758
K11	71021.269	-30183.377	-2.261	-160579.089209
A84	71018.384	-30184.197	4.645	329880.393680
A85	71018.872	-30178.732	12.804	909325.637088
K5	71029.335	-30171.393	-2.859	-203072.868765
合計				160.343431
面積				80.1717155
地積				80.17

表 題 部 (土地の表示)		調製	平成13年2月21日	不動産番号	2902000049967
地図番号	A51-1、51-2、51-3、51-4	筆界特定	余白		
所 在	嘉穂郡穂波町大字枝国字長浦			余白	
	飯塚市枝国字長浦			平成18年3月26日行政区画変更 平成18年6月2日登記	
① 地 番	② 地 目	③ 地 積	町 反 畝	歩 町	原因及びその日付〔登記の日付〕
666番11	雑種地	⑩	13506		余白
余白	余白		15002		③錯誤 国土調査による成果 〔昭和41年9月16日〕
余白	余白		12972		③666番11、666番18、666番19 に分筆 〔昭和42年5月22日〕
余白	余白		12644		③666番11、666番22に分筆 〔昭和44年5月9日〕
余白	余白		12345		③666番11、666番25に分筆 〔昭和45年6月1日〕
余白	余白		11966		③666番11、666番27、666番28 に分筆 〔昭和45年12月10日〕
余白	余白		12508		③錯誤 〔昭和46年2月9日〕
余白	余白	余白			昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成13年2月21日
余白	余白		15909		③666番30、666番31を合筆 〔令和6年9月19日〕
余白	余白		13931		③666番11、666番88ないし666番 90に分筆 〔令和7年11月17日〕
余白	余白		11966		③666番11、666番91に分筆 〔令和8年2月27日〕

権 利 部 (甲 区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権移転	昭和45年12月10日 第15147号	原因 昭和45年11月9日売買 所有者 飯 塚 市 順位7番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記

* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人(所有者)の相続人からの申出に基づき、

登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

整理番号 D19838 (3/6)

1/2

順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
			平成13年2月21日
2	合併による所有権登記	令和6年9月19日 第8217号	所有者 福岡県飯塚市



これは登記記録に記録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記録されている事項はない。

令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤 塚 英 二

* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人（所有者）の相続人からの申出に基づき、登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

整理番号 D19838 (3/6)



表 題 部 (土地の表示)		調製	平成13年2月21日	不動産番号	2902000049997
地図番号	A51-1、51-2、51-3、51-4	筆界特定	余白		
所 在	嘉穂郡穂波町大字枝国字長浦			余白	
	飯塚市枝国字長浦			平成18年3月26日行政区画変更 平成18年6月2日登記	
① 地 番	② 地 目	③ 地 積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
666番50	雑種地		1782	666番28から分筆 〔昭和56年10月30日〕	
余白	余白	余白		昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成13年2月21日	
余白	余白		1788	③錯誤 〔令和7年11月17日〕	
余白	余白		1455	③666番50、666番92に分筆 〔令和8年2月27日〕	

権 利 部 (甲 区) (所 有 権 に 関 す る 事 項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権移転	昭和58年12月14日 第19530号	原因 昭和58年12月12日売買 所有者 飯 塚 市 順位2番の登記を移記
2	所有権の損害賠償支払登録	余白	登録第11133号 昭和59年1月5日登記 順位3番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成13年2月21日



これは登記記録に登録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に登録されている事項はない。

令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤 塚 英 二

* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人(所有者)の相続人からの申出に基づき、登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

整理番号 D19838 (1 / 6)



表 題 部 (土地の表示)		調製	平成13年2月21日	不動産番号	2902000252392
地図番号	T51-1 T51-3	筆界特定	余白		
所 在	飯塚市大字横田字長浦			余白	
	飯塚市横田字長浦			平成18年3月26日行政区画変更 平成18年7月19日登記	
① 地 番	② 地 目	③ 地 積 m ²		原因及びその日付〔登記の日付〕	
375番104	宅地	130 92		375番3から分筆 〔昭和56年10月30日〕	
余白	余白	余白		昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成13年2月21日	
余白	余白	132 33		③錯誤 〔令和7年11月17日〕	
余白	余白	52 16		③375番104、375番142に分筆 〔令和8年2月27日〕	

権 利 部 (甲 区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権移転	昭和58年12月14日 第19530号	原因 昭和58年12月12日売買 所有者 飯 塚 市 順位2番の登記を移記
2	所有権損害賠償支払登録	余白	登録第11133号 昭和59年1月5日登記 順位3番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成13年2月21日



これは登記記録に記録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記録されている事項はない。

令和8年3月16日
福岡法務局飯塚支局

登記官

藤 塚 英 二

* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人（所有者）の相続人からの申出に基づき、
登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

整理番号 D19838 (5 / 6)



表 題 部	(主である建物の表示)	調製	平成13年2月21日	不動産番号	2902000051527
所在図番号	余白				
所 在	嘉穂郡穂波町大字枝国字長浦 666番地50、666番地11、 666番地30 飯塚市大字横田字長浦 375番地104			余白	
	飯塚市枝国字長浦 666番地50、666番地11、666番地30 飯塚市横田字長浦 375番地104			平成18年3月26日行政区画変更 平成18年6月2日登記	
家屋番号	666番50			余白	
① 種 類	② 構 造	③ 床 面 積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
体育館	鉄筋コンクリート・鉄骨造 亜鉛メッキ鋼板葺平家建	901	14	昭和60年9月1日新築	
余白	余白	余白		昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成13年2月21日	

権 利 部 (甲 区) (所 有 権 に 関 す る 事 項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権保存	昭和60年12月7日 第15377号	共有者 東京都千代田区麹町二丁目1番地 持分10000分の7486 雇 用 促 進 事 業 団 10000分の2514 飯 塚 市 順位1番の登記を移記
2	雇用促進事業団持分全部移転	平成12年2月16日 第1899号	原因 平成11年10月1日雇用・能力開発機構 構法附則第6条第1項による承継 共有者 横浜市中区桜木町一丁目1番地8 持分10000分の7486 雇 用 ・ 能 力 開 発 機 構 順位2番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成13年2月21日
3	雇用・能力開発機構持分全部移転	平成15年3月7日 第2611号	原因 平成15年2月26日売買 所有者 持分10000分の7486 飯 塚 市

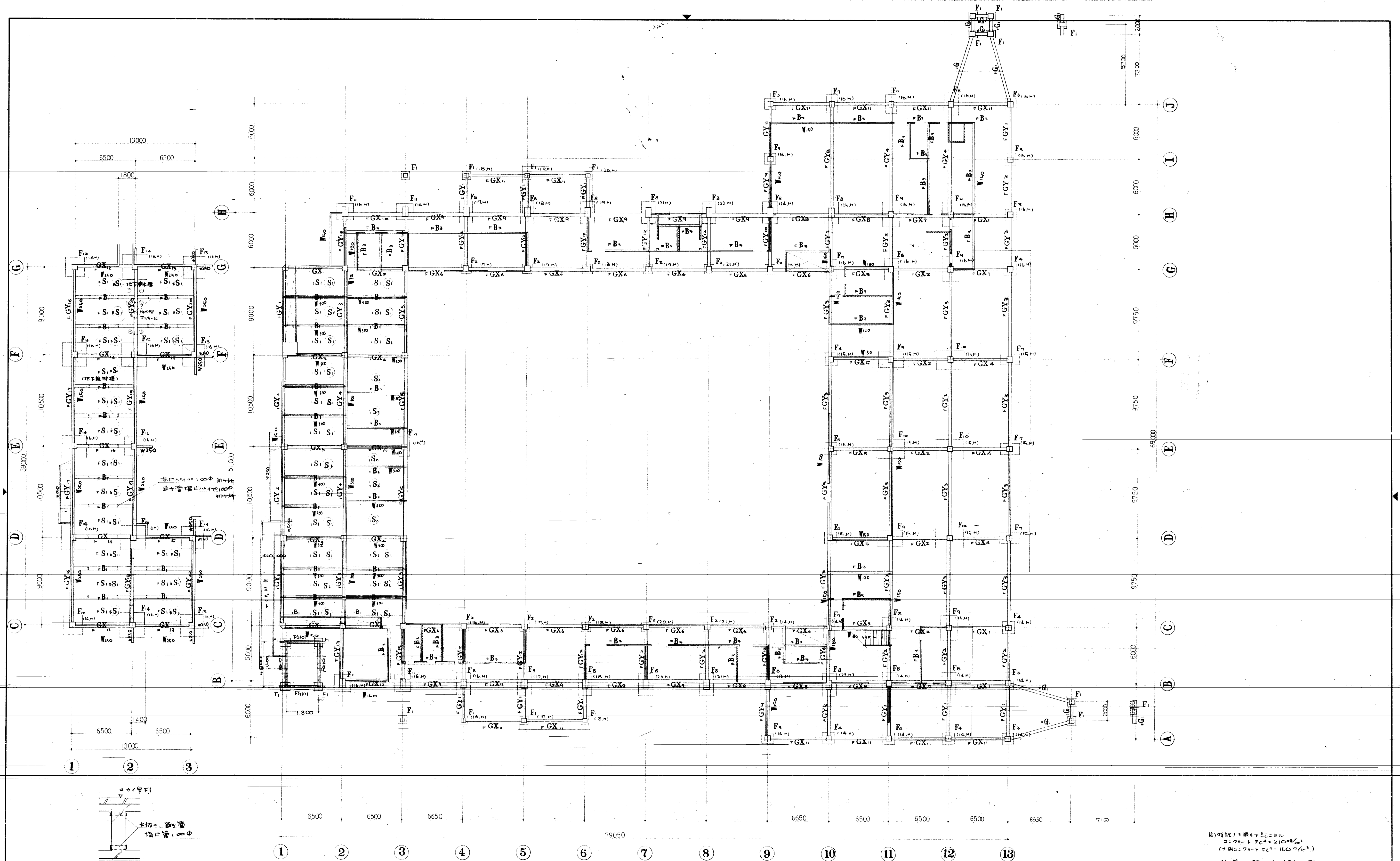


* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人（所有者）の相続人からの申出に基づき、登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

整理番号 D20092 (2 / 2)

1 / 2



此図は、設計図書に添付する。コ-74-1 F(4) 2100/100 (9.000/7.400 F(4) 1100/100) 特 許 SR-74 (1300X100) SD-30 (1100X100)

B 階梁伏図

基礎地中梁伏図

註) 外周、層、中150mm
内、座標、符号、上部、符号、下部、符号
層高、特許、1200mm

横河依田建築設計事務所
YOKOGAWA, YODA INC.
architects and engineers

照査
製図
写図

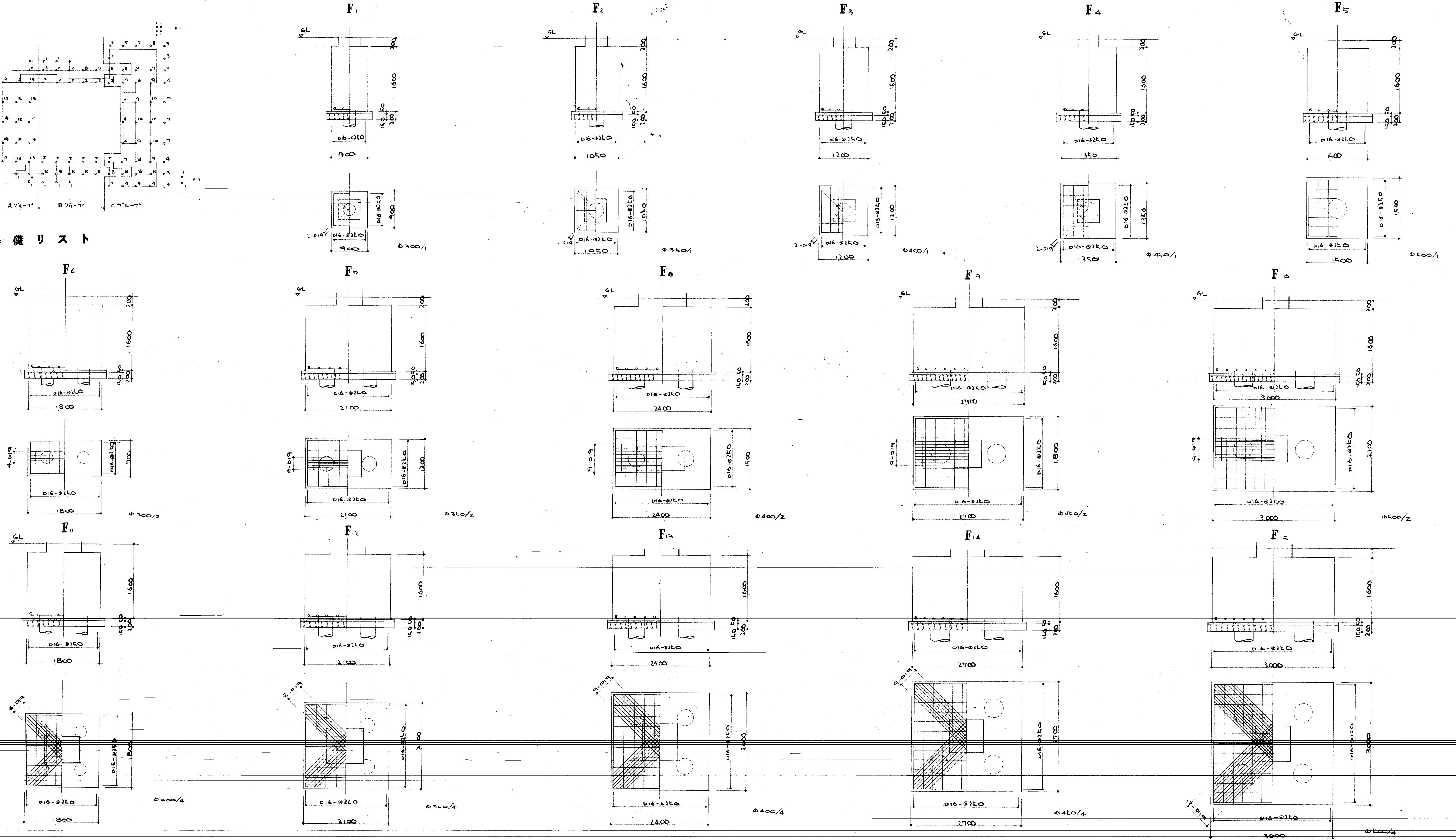
製作年月日
4518

縮尺
1/200

工事名称: 飯塚市体育館新築工事
図面名称: 基礎地中梁 B階梁伏図

構-1

基礎リスト



註)明記が限り下記を準拠
 コークリート F₁~F₁₀ 100kg/m³
 (土間コークリート F₁₁~F₁₅ 150kg/m³)
 鉄筋 SR-24 (13φ以下)
 SD-32 (16φ以上)
 抗 高圧圧縮生泥
 (大目 SS100%・細目 AHS100%)
 300φ, 350φ, 400φ, 450φ, 500φ
 B70L-70杭打は三和機械KK製 D-60H型ネーパチキスト
 1-Fを参照。
 500φ 16φ 合計 194本 A.C70L-70は一筋杭打(ネーパチキスト参照)

税 本 数
 300φ 36本
 350φ 40本
 400φ 62本
 450φ 40本
 500φ 16本
 合計 194本

株式会社 横河依田建築設計事務所
 YOKOGAWA, YODA INC.
 architects and engineers

製作年月日
 46.1.31
 製作番号
 4518

縮尺
 1/40

工事名称: 飯塚市体育館新築工事
 図面名称: 基礎リスト

梁 地中梁 リ ス ト

符 号	P GX ₁ 400×900	P GX ₂ 400×900	P GX ₃ 450×1000	P GX ₄ 450×1000	P GX ₅ 450×1000	P GX ₆ 450×1000	P GX ₇ 450×1000	P GX ₈ 450×1000	P GX ₉ 450×1000	P GX ₁₀ 450×1000	P GX ₁₁ 450×1000	P GX ₁₂ 450×1000
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₁₃ 450×1100	P GX ₁₄ 450×1100	P GX ₁₅ 450×1100	P GX ₁₆ 450×1100	P GX ₁₇ 450×1100	P GX ₁₈ 450×1100	P GX ₁₉ 450×1100	P GX ₂₀ 450×1100	P GX ₂₁ 450×1100	P GX ₂₂ 450×1100	P GX ₂₃ 450×1100	P GX ₂₄ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₂₅ 450×1100	P GX ₂₆ 450×1100	P GX ₂₇ 450×1100	P GX ₂₈ 450×1100	P GX ₂₉ 450×1100	P GX ₃₀ 450×1100	P GX ₃₁ 450×1100	P GX ₃₂ 450×1100	P GX ₃₃ 450×1100	P GX ₃₄ 450×1100	P GX ₃₅ 450×1100	P GX ₃₆ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₃₇ 450×1100	P GX ₃₈ 450×1100	P GX ₃₉ 450×1100	P GX ₄₀ 450×1100	P GX ₄₁ 450×1100	P GX ₄₂ 450×1100	P GX ₄₃ 450×1100	P GX ₄₄ 450×1100	P GX ₄₅ 450×1100	P GX ₄₆ 450×1100	P GX ₄₇ 450×1100	P GX ₄₈ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₄₉ 450×1100	P GX ₅₀ 450×1100	P GX ₅₁ 450×1100	P GX ₅₂ 450×1100	P GX ₅₃ 450×1100	P GX ₅₄ 450×1100	P GX ₅₅ 450×1100	P GX ₅₆ 450×1100	P GX ₅₇ 450×1100	P GX ₅₈ 450×1100	P GX ₅₉ 450×1100	P GX ₆₀ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₆₁ 450×1100	P GX ₆₂ 450×1100	P GX ₆₃ 450×1100	P GX ₆₄ 450×1100	P GX ₆₅ 450×1100	P GX ₆₆ 450×1100	P GX ₆₇ 450×1100	P GX ₆₈ 450×1100	P GX ₆₉ 450×1100	P GX ₇₀ 450×1100	P GX ₇₁ 450×1100	P GX ₇₂ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₇₃ 450×1100	P GX ₇₄ 450×1100	P GX ₇₅ 450×1100	P GX ₇₆ 450×1100	P GX ₇₇ 450×1100	P GX ₇₈ 450×1100	P GX ₇₉ 450×1100	P GX ₈₀ 450×1100	P GX ₈₁ 450×1100	P GX ₈₂ 450×1100	P GX ₈₃ 450×1100	P GX ₈₄ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₈₅ 450×1100	P GX ₈₆ 450×1100	P GX ₈₇ 450×1100	P GX ₈₈ 450×1100	P GX ₈₉ 450×1100	P GX ₉₀ 450×1100	P GX ₉₁ 450×1100	P GX ₉₂ 450×1100	P GX ₉₃ 450×1100	P GX ₉₄ 450×1100	P GX ₉₅ 450×1100	P GX ₉₆ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₉₇ 450×1100	P GX ₉₈ 450×1100	P GX ₉₉ 450×1100	P GX ₁₀₀ 450×1100	P GX ₁₀₁ 450×1100	P GX ₁₀₂ 450×1100	P GX ₁₀₃ 450×1100	P GX ₁₀₄ 450×1100	P GX ₁₀₅ 450×1100	P GX ₁₀₆ 450×1100	P GX ₁₀₇ 450×1100	P GX ₁₀₈ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₁₀₉ 450×1100	P GX ₁₁₀ 450×1100	P GX ₁₁₁ 450×1100	P GX ₁₁₂ 450×1100	P GX ₁₁₃ 450×1100	P GX ₁₁₄ 450×1100	P GX ₁₁₅ 450×1100	P GX ₁₁₆ 450×1100	P GX ₁₁₇ 450×1100	P GX ₁₁₈ 450×1100	P GX ₁₁₉ 450×1100	P GX ₁₂₀ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₁₂₁ 450×1100	P GX ₁₂₂ 450×1100	P GX ₁₂₃ 450×1100	P GX ₁₂₄ 450×1100	P GX ₁₂₅ 450×1100	P GX ₁₂₆ 450×1100	P GX ₁₂₇ 450×1100	P GX ₁₂₈ 450×1100	P GX ₁₂₉ 450×1100	P GX ₁₃₀ 450×1100	P GX ₁₃₁ 450×1100	P GX ₁₃₂ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₁₃₃ 450×1100	P GX ₁₃₄ 450×1100	P GX ₁₃₅ 450×1100	P GX ₁₃₆ 450×1100	P GX ₁₃₇ 450×1100	P GX ₁₃₈ 450×1100	P GX ₁₃₉ 450×1100	P GX ₁₄₀ 450×1100	P GX ₁₄₁ 450×1100	P GX ₁₄₂ 450×1100	P GX ₁₄₃ 450×1100	P GX ₁₄₄ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												
符 号	P GX ₁₄₅ 450×1100	P GX ₁₄₆ 450×1100	P GX ₁₄₇ 450×1100	P GX ₁₄₈ 450×1100	P GX ₁₄₉ 450×1100	P GX ₁₅₀ 450×1100	P GX ₁₅₁ 450×1100	P GX ₁₅₂ 450×1100	P GX ₁₅₃ 450×1100	P GX ₁₅₄ 450×1100	P GX ₁₅₅ 450×1100	P GX ₁₅₆ 450×1100
断面												
上端筋	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22
下端筋	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
補助筋	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ	2-13φ
S, T												

第二体育館

※杭打工事

PCパイプ 300^φ A種、設計支持力 35 ton/本以上

●印は試験杭位置を示す。杭長は一船長さ+1.0mとする。

オーガー併用打撃工法 (オーガーは杭長-2.0mとする)

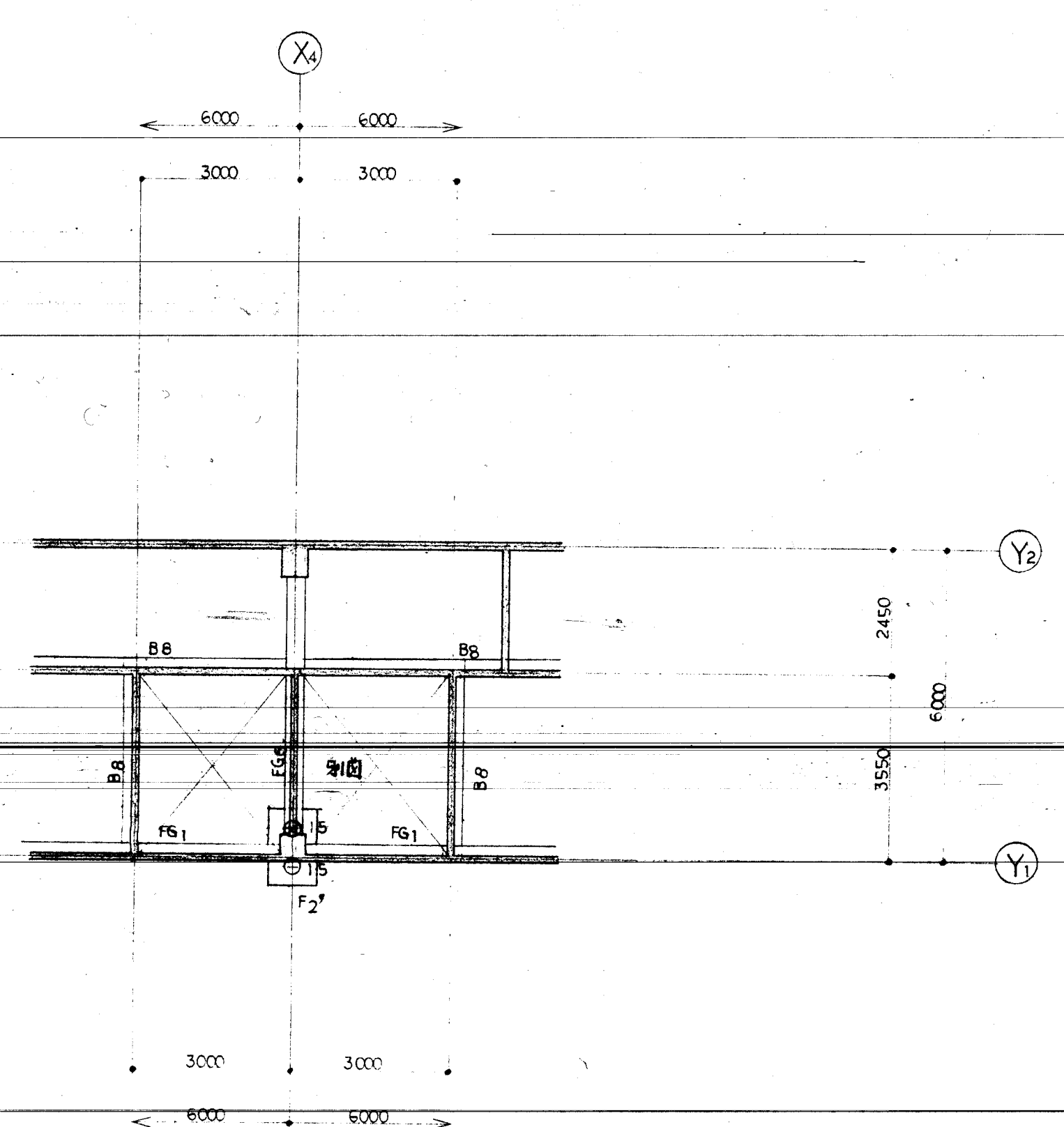
一船杭		試験杭	
○12 L = 12.0m	10本		
○13 L = 13.0m	2本		
○14 L = 14.0m (7+7)	7セット		
○15 L = 15.0m (7+8)	6本	●15 L = 15.0m (7+8)	2セット
○16 L = 16.0m (8+8)	3本	●16 L = 16.0m (8+8)	2本
○17 L = 17.0m (8+9)	4本	●17 L = 17.0m (8+9)	2本
○18 L = 18.0m (9+9)	11本		
○19 L = 19.0m (9+10)	12本	●19 L = 19.0m (4+7+8)	1セット
		●20 L = 20.0m (4+8+8)	4本
		●23 L = 23.0m (7+8+8)	1本
		計 67セット	

※

コンクリート工事、鉄筋工事

設計基準強度スラブ値

捨てコンクリート	設計基準強度	FC = 150 kg/cm ²	スラブ厚	15cm
コンクリート躯体		FC = 210 kg/cm ²		18cm
1階床コンクリート		FC = 180 kg/cm ²		18cm
鉄筋種別	D10 ~ D25 SD30 (標準品)			

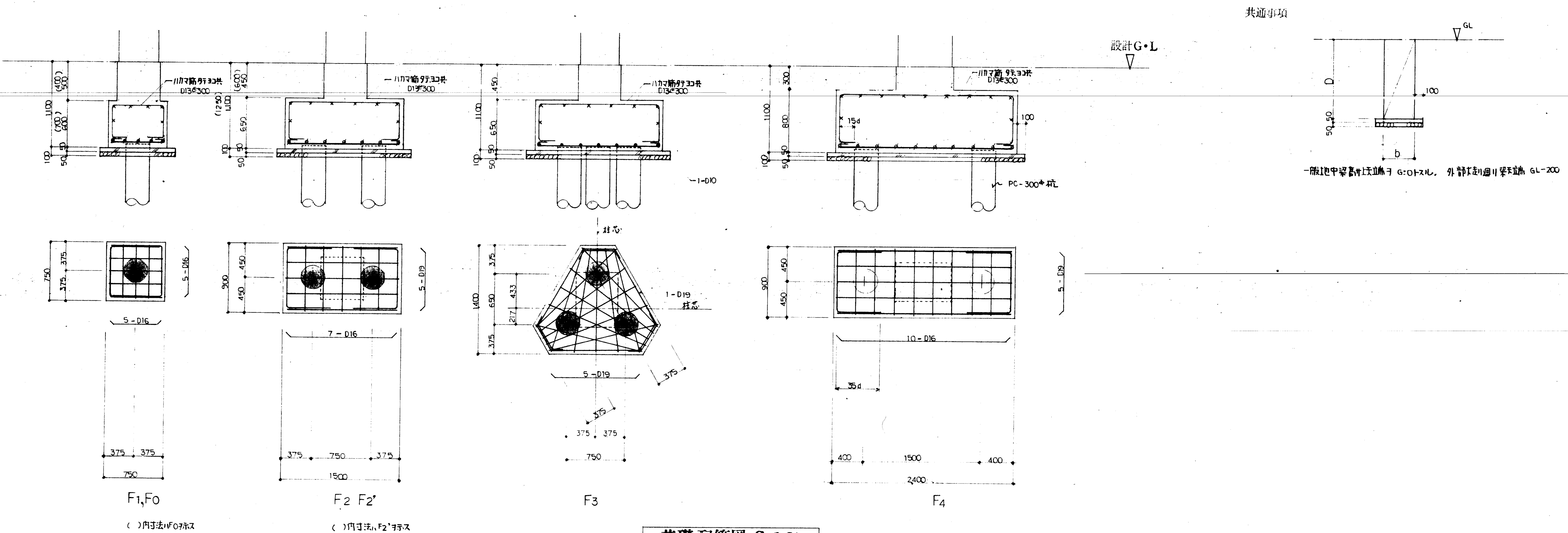
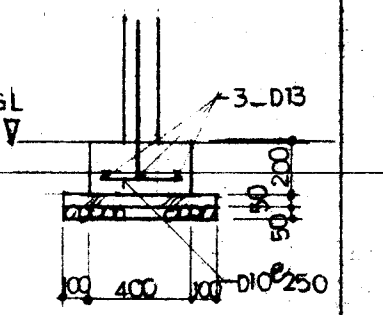


便所ピット平面図 1/100

基礎伏図 S-1100

梁リストS-130

地中梁	梁名	FG1		FG2		FG3 FCT1		FG4		FG5		FG6			FG7	
	場所	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	内端	端部	中央
	形状															
	b x D	350 x 600		400 x 1000		350 x 600		400 x 750		400 x 1000		400 x 750			400 x 600	
	上端筋	3 - D22		3 - D22		3 - D22		3 - D22		3 - D22		3 - D25			3 - D25	
	下端筋	3 - D22		3 - D22		3 - D22		3 - D22		3 - D22		3 - D25			3 - D25	
	補助筋	2 - D10		4 - D10		2 - D10		2 - D10		4 - D10		2 - D10			2 - D10	
	スターラップ	D13 @ 200		D13 @ 200		D13 @ 200		D13 @ 200		D13 @ 200		D13 @ 200			D13 @ 200	
	巾止メ	D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600			D10 @ 600	
	梁名	B4		B5		B6,7,8		B9,10 FCT2		B11		B12			B13	
	場所	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央
	形状															
	b x D	300 x 450		350 x 600		300 x 500		300 x 500		300 x 500		400 x 1000			400 x 500	
	上端筋	3 - D19		3 - D19		4 - D19		4 - D19		3 - D19		6 - D25	4 - D25	3 - D25	3 - D25	2 - D25
	下端筋	2 - D19		2 - D19		2 - D19		2 - D19		2 - D19		3 - D25	3 - D25	3 - D25	2 - D25	3 - D25
	補助筋	—		2 - D10		—		—		—		4 - D10			—	
	スターラップ	D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D13 @ 200			D13 @ 200	
	巾止メ	D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600			D10 @ 600	
	梁名	B14		B15		B16,17,18		B19,20 FCT3		B21		B22			B23	
	場所	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	外端	中央	内端	端部	中央
	形状															
	b x D	300 x 450		350 x 600		300 x 500		300 x 500		300 x 500		400 x 1000			400 x 500	
	上端筋	3 - D19		3 - D19		4 - D19		4 - D19		3 - D19		6 - D25	4 - D25	3 - D25	3 - D25	2 - D25
	下端筋	2 - D19		2 - D19		2 - D19		2 - D19		2 - D19		3 - D25	3 - D25	3 - D25	2 - D25	3 - D25
	補助筋	—		2 - D10		—		—		—		4 - D10			—	
	スターラップ	D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D13 @ 200			D13 @ 200	
	巾止メ	D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600		D10 @ 600			D10 @ 600	



基礎配筋図-S-130

飯塚第 1 ・ 第 2 体育館石綿事前 ・ 分析調査業務委託

報 告 書

令和 6 年 2 月

エヌエス環境株式会社

目 次

ページ

1. 業務概要	1
1-1 業務名	1
1-2 業務目的	1
1-3 業務場所	1
1-4 履行期間	1
1-5 実施機関	1
2. 業務内容	3
2-1 調査方法	3
2-2 分析方法	3
3. 調査結果	4
3-1 書面調査・目視調査	4
3-2 分析調査	18
3-3 使用数量（使用面積）	21
4. 考察	23

【資料編】

1. 分析結果報告書
2. 試料採取地点図
3. 設計書と目視調査の建材比較表
4. 現場写真（採取状況）
5. 現場写真（天井裏）

1. 業務概要

1-1 業務名

飯塚第1・第2 体育館石綿事前・分析調査業務委託

1-2 業務目的

本業務は、施設の解体を行う上で、アスベスト含有の建材が含まれていないかを把握することを目的とした。

1-3 業務場所

調査対象施設は表 1-1 及び図 1-1 に示すとおりである。

表 1-1 調査対象施設

住所：飯塚市 枝国 地内

施設名	備考
第1 体育館	RC 造 2 階建て（地階あり） 一部 S 造 6,138.4 m ²
第2 体育館	RC 造平屋建て 一部 S 造 901.14 m ²
柔道場	S 造平屋建て 195.37 m ²
剣道具置場	S 造平屋建て 面積不明
少量危険物取扱場	コンクリート造平屋建て 面積不明

1-4 履行期間

自）令和5年 9月12日

至）令和6年 3月 1日

1-5 実施機関

エヌエス環境株式会社 西日本支社

住所：福岡市博多区相生町 3-2-3

電話：092-574-9390

業務担当：[REDACTED]（特定建築物石綿含有建材調査者）

修了証明書番号：神奈川1 第 H2903052

講習修了年月日：2018年3月15日

講習実施機関：一般財団法人 日本環境衛生センター

分析担当：[REDACTED]

石綿分析技術評価事業認定技術者

受講番号：2213A0126 号

交付年月日：2023年1月31日

認定機関：公益社団法人日本作業環境測定協会



図 1-1 調査対象施設

2. 業務内容

2-1 調査方法

試料採取作業は「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」（厚生労働省・環境省、令和3年3月）に準拠し、行った。

また、書面調査の結果と同様の施工（吹付け、成形板等の使用）が行われているか現地でチェックを行い、現地との整合性の確認し、改修・増改築等で、部分張替が行われていないか確認した。

なお、採取検体は発注者と協議の上、決定を行った。

①試料採取者はアスベスト暴露を防止するため、呼吸用保護具、保護眼鏡及び手袋を着用のうえ作業を行った。

②採取はスクレーパー等を用い、吹付仕上塗材など表面から対象建築物の躯体までの層を採取した。

③1 検体あたり 1～3 箇所採取し、それぞれ分析に必要な量を採取した（約 10 cm×10 cm 四方）。

採取した試料は密封容器に入れ、試料の取り違えを防止するため採取建築物名、採取場所、採取位置等を記載した。

2-2. 分析方法

採取した試料について「JIS A 1481-1」による定性分析を行った。

また、定性分析によりアスベストが確認された建材の内、アスベストの含有が確認された検体の一部を発注者と協議の上、「JIS A 1481-3」による定量分析を行った。

なお、分析の対象とする石綿は、厚生労働省通達（基安化発第 0206003 号、平成 20 年 2 月 6 日）にもとづき、アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、アンソフィライト及びトレモライトの 6 物質とした。

3. 調査結果

3-1. 書面調査・目視調査

書面調査は、設計図が残存していた第1体育館・第2体育館について実施した。

目視調査は各施設の鍵を借用し、施設内の状況を確認した。

参考書面資料は表3-1に、目視調査実施日は表3-2に示すとおりである。

なお、書面調査・目視調査を基に各施設における建材の使用状況を整理し、発注者了解のもと、採取分析する建材を決定した。

表3-3に各施設における建材の使用状況および採取・分析建材選定結果を整理した。

表 3-1 参考書面資料表

施設名	参考資料名
第1体育館	飯塚市体育館新築工事設計書（昭和46年4月）
第2体育館	飯塚勤労者体育センター新築工事設計書（昭和59年11月）
柔道場	発注者提供の矩形図（出典不明）
剣道具置場	資料無し
危険物取扱場	資料無し

表 3-2 目視調査実施日

施設名	実施日
第1体育館	令和5年9月28日（外観のみ）
第2体育館	令和5年10月31日
柔道場	令和5年11月18日
剣道具置場	
少量危険物取扱場	

表 3-3(1) 書面・目視調査結果（第1体育館）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取 番号	備考
第1体育館	屋外	—	外壁（白）	リシン吹付	1	
第1体育館	屋外	—	外壁（淡青）	リシン吹付	2	
第1体育館	屋外	—	外壁	スタッコ吹付	3	
第1体育館	屋外	—	巾木	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	屋外	—	窓	シーリング	4	
第1体育館	地階	機械室電気室	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	地階	機械室電気室	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	地階	機械室電気室	天井	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	地階	機械室電気室	天井	トムレックス吹付	5	
第1体育館	地階	機械室電気室	煙突内部	カボスタック	6	
第1体育館	地階	機械室電気室	配管エルボ	断熱材	7	
第1体育館	地階	階段室	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	地階	階段室	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	地階	受水槽	床	合成樹脂シート・防水モルタル	8	
第1体育館	地階	受水槽	壁	ケイカル板	9	
第1体育館	地階	受水槽	配管	パッキン	10	
第1体育館	地階	受水槽	天井	ケイカル板	—	受水槽 壁と同一
第1体育館	地階	階段室	天井	石膏ボード	11	
第1体育館	1階	正面玄関	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	正面玄関	床	クリンカータイル	12	接着剤対象
第1体育館	1階	正面玄関	壁	タイル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	正面玄関	天井	リシン系吹付（白）+パルプセメント板	13	
第1体育館	1階	ロビー	床	Pタイル（赤茶）	14	
第1体育館	1階	ロビー	壁	スタッコ吹付	15	
第1体育館	1階	ロビー	天井	リシン吹付（淡青）+石膏ボード	16	
第1体育館	1階	事務室	床	Pタイル（青）	17	
第1体育館	1階	事務室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	18	
第1体育館	1階	事務室	壁	モルタル+塗装（白）	19	塗材対象
第1体育館	1階	事務室	天井	石膏ボード+吸音テックス	20	
第1体育館	1階	応接室	床	Pタイル（青）	—	事務所 床と同一
第1体育館	1階	応接室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	—	事務所 巾木と同一
第1体育館	1階	応接室	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	応接室	天井	丸孔ボード+石膏ボード	21	
第1体育館	1階	会議室No.1・2	床	Pタイル（青）	—	事務所 床と同一
第1体育館	1階	会議室No.1・2	巾木	ソフト巾木（濃茶）	—	事務所 巾木と同一
第1体育館	1階	会議室No.1・2	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	会議室No.1・2	天井	岩綿吸音板+岩綿吸音板	22	
第1体育館	1階	医務室	床	Pタイル（青）	—	事務所 床と同一
第1体育館	1階	医務室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	—	事務所 巾木と同一
第1体育館	1階	医務室	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	医務室	天井	岩綿吸音板	—	会議室 天井と同一
第1体育館	1階	予備室	床	Pタイル（青）	—	事務所 床と同一
第1体育館	1階	予備室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	—	事務所 巾木と同一
第1体育館	1階	予備室	壁	石膏ボード+クロス	23	石膏ボード対象
第1体育館	1階	予備室	天井	岩綿吸音板	—	会議室 天井と同一
第1体育館	1階	湯沸室	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	湯沸室	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	湯沸室	壁（流し廻り）	タイル	24	接着剤対象
第1体育館	1階	湯沸室	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	湯沸室	天井	ケイ酸カルシウム板	25	
第1体育館	1階	廊下	床	モルタル	—	アスベスト非含有

※ : 代表建材として採取分析した建材※ : 非含有建材のため採取対象外

表 3-3(2) 書面・目視調査結果（第1体育館）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取 番号	備考
第1体育館	1階	廊下	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	廊下	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	廊下	天井	石膏ボード	26	
第1体育館	1階	入場券売場	床	Pタイル（青）	—	事務所 床と同一
第1体育館	1階	入場券売場	巾木	ソフト巾木（濃茶）	—	事務所 巾木と同一
第1体育館	1階	入場券売場	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	入場券売場	天井	石膏ボード	—	廊下 天井と同一
第1体育館	1階	売店	床	Pタイル（赤茶）	—	ロビー 床と同一
第1体育館	1階	売店	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	売店	壁	モルタル+塗装（白）	27	塗材対象（他と異なる）
第1体育館	1階	売店	天井	石膏ボード	—	廊下 天井と同一
第1体育館	1階	売店（倉庫）	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	売店（倉庫）	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	売店（倉庫）	壁	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	売店（倉庫）	天井	石膏ボード	—	廊下 天井と同一
第1体育館	1階	ロッカー室（男子）	床	フローリング、床シート	28	床シート対象
第1体育館	1階	ロッカー室（女子）	床	フローリング、床シート	29	床シート対象
第1体育館	1階	ロッカー室	巾木	ソフト巾木（灰）	30	
第1体育館	1階	ロッカー室	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	ロッカー室	天井	石膏ボード	—	廊下 天井と同一
第1体育館	1階	シャワー室（男子）	床	防水シート（緑）	31	
第1体育館	1階	シャワー室（女子）	床	防水シート（茶）	32	
第1体育館	1階	シャワー室	壁	タイル	33	接着剤対象
第1体育館	1階	シャワー室	天井	樹脂パネル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	サーキット トレーニング室	床	モルタル下地モザイクパーケット	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	サーキット トレーニング室	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	サーキット トレーニング室	壁	モルタル+塗装	34	塗材対象（他と異なる）
第1体育館	1階	サーキット トレーニング室	天井	木毛セメント板	35	
第1体育館	1階	競技場	床	特殊フローリング	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	競技場	巾木	木製巾木	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	競技場	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	競技場	天井	丸孔ボード	36	
第1体育館	1階	器具庫No.1	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.1	巾木	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.1	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.1	天井	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.2	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.2	巾木	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.2	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.2	天井	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.3	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.3	巾木	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.3	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	器具庫No.3	天井	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	管理人室	床	畳	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	管理人室（風呂）	床	モザイクタイル	37	接着剤対象
第1体育館	1階	管理人室	床	縁甲板	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	管理人室	床	モルタル	—	アスベスト非含有

※ : 代表建材として採取分析した建材※ : 採取対象外（非含有建材のため）

表 3-3(3) 書面・目視調査結果 (第1体育館)

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取 番号	備考
第1体育館	1階	管理人室	壁	プラスター塗	38	
第1体育館	1階	管理人室 (風呂)	壁	タイル	39	接着剤対象
第1体育館	1階	管理人室	天井	石膏ボード	40	
第1体育館	1階	管理人室 (風呂)	天井	パルプセメント板	41	
第1体育館	1階	プロパン庫	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	プロパン庫	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	プロパン庫	天井	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	便所(C)・(D)	床	タイル (5cm角)	42	接着剤対象
第1体育館	1階	便所(C)・(D)	巾木	タイル(10cm角)	43	接着剤対象
第1体育館	1階	便所(C)・(D)	壁	モルタル+塗装 (淡青)	44	塗材対象
第1体育館	1階	便所(C)・(D)	天井	パルプセメント板	45	
第1体育館	1階	便所(A)・(E)	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	便所(A)・(E)	巾木	タイル	—	便所C 巾木と同一
第1体育館	1階	便所(A)・(E)	壁	モルタル+塗装 (淡青)	—	便所C 壁と同一
第1体育館	1階	便所(A)・(E)	天井	石綿板	—	便所C 天井と同一
第1体育館	1階	主階段室	床	Pタイル (青)	—	ロビー 床と同一
第1体育館	1階	主階段室	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	主階段室	天井	スラブ裏モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	ステージ	床	桧縁甲板	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	ステージ	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	ステージ	天井	木毛セメント板	—	トレーニング室 天井と同一
第1体育館	1階	楽屋 (和室)	床	Pタイル (灰)	46	
第1体育館	1階	楽屋 (和室)	床	畳	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	楽屋 (和室)	壁	モルタル+クロス	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	楽屋 (和室)	壁 (流し廻り)	タイル	47	接着剤対象
第1体育館	1階	楽屋 (和室)	天井	石膏ボード	—	廊下 天井と同一
第1体育館	1階	楽屋出入口階段	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	楽屋出入口階段	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	1階	楽屋出入口階段	壁	モルタル+塗装 (白)	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	楽屋出入口階段	天井	石膏ボード	—	廊下 天井と同一
第1体育館	1階	楽屋 (洋室)	床	Pタイル (青)	—	事務所 床と同一
第1体育館	1階	楽屋 (洋室)	巾木	ソフト巾木 (濃茶)	—	事務所 巾木と同一
第1体育館	1階	楽屋 (洋室)	壁	モルタル+塗装 (白)	—	事務所 壁と同一
第1体育館	1階	楽屋 (洋室)	天井	石膏ボード	—	廊下 天井と同一
第1体育館	2階	固定観覧室	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	固定観覧室	壁	モルタル+塗装 (白)	—	事務所 壁と同一
第1体育館	2階	固定観覧室	天井	パルプセメント板	48	
第1体育館	2階	通路立見席	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	通路立見席	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	通路立見席	腰壁	モルタル+塗装 (白)	—	事務所 壁と同一
第1体育館	2階	通路立見席	壁	モルタル+塗装 (白)	—	事務所 壁と同一
第1体育館	2階	通路立見席	天井	パルプセメント板	—	固定観覧室 天井と同一
第1体育館	2階	観客出入口	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	観客出入口	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	観客出入口	壁	タイル	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	観客出入口	壁	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	観客出入口	天井	吹付+ケイカル板	49	
第1体育館	2階	調光室	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	調光室	巾木	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	調光室	壁	モルタル+塗装 (白)	—	事務所 壁と同一

※ : 代表建材として採取分析した建材※ : 採取対象外 (非含有建材のため)

表 3-3(4) 書面・目視調査結果（第1体育館）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取番号	備考
第1体育館	2階	調光室	天井	スタイロフォーム	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	放送室	床	Pタイル（青）	—	事務所 床と同一
第1体育館	2階	放送室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	—	事務所 巾木と同一
第1体育館	2階	放送室	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	2階	放送室	天井	スタイロフォーム	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	倉庫	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	倉庫	壁	モルタル+塗装（白）	—	事務所 壁と同一
第1体育館	2階	倉庫	天井	スタイロフォーム	—	アスベスト非含有
第1体育館	2階	便所(F)・(G)	床	タイル（5cm角）	—	便所C 壁と同一
第1体育館	2階	便所(F)・(G)	巾木	タイル（10cm角）	—	便所C 壁と同一
第1体育館	2階	便所(F)・(G)	壁	モルタル+塗装（淡青）	—	便所C 壁と同一
第1体育館	2階	便所(F)・(G)	天井	パルプセメント板	50	
第1体育館	屋外	—	競技場屋根	鉄板+硬質木片セメント板+トムレックス	51	硬質木片セメント板対象
第1体育館	屋外	—	競技場屋根	鉄板+硬質木片セメント板+トムレックス	52	トムレックス対象
第1体育館	屋外	—	屋上（陸屋根部）	塩ビ製シート防水+モルタル下地	53	シート対象
第1体育館	屋外	—	バルコニー	軽量コンクリ+アスファルト防水層	54	アスファルト防水層対象
第1体育館	屋外	—	煙突上部	タイル	55	接着剤対象
第1体育館	屋外	—	屋根下	アスファルトルーフィング	56	
第1体育館	屋外	—	屋上 目地	発泡体	57	

※ : 代表建材として採取分析した建材

※ : 採取対象外（非含有建材のため）

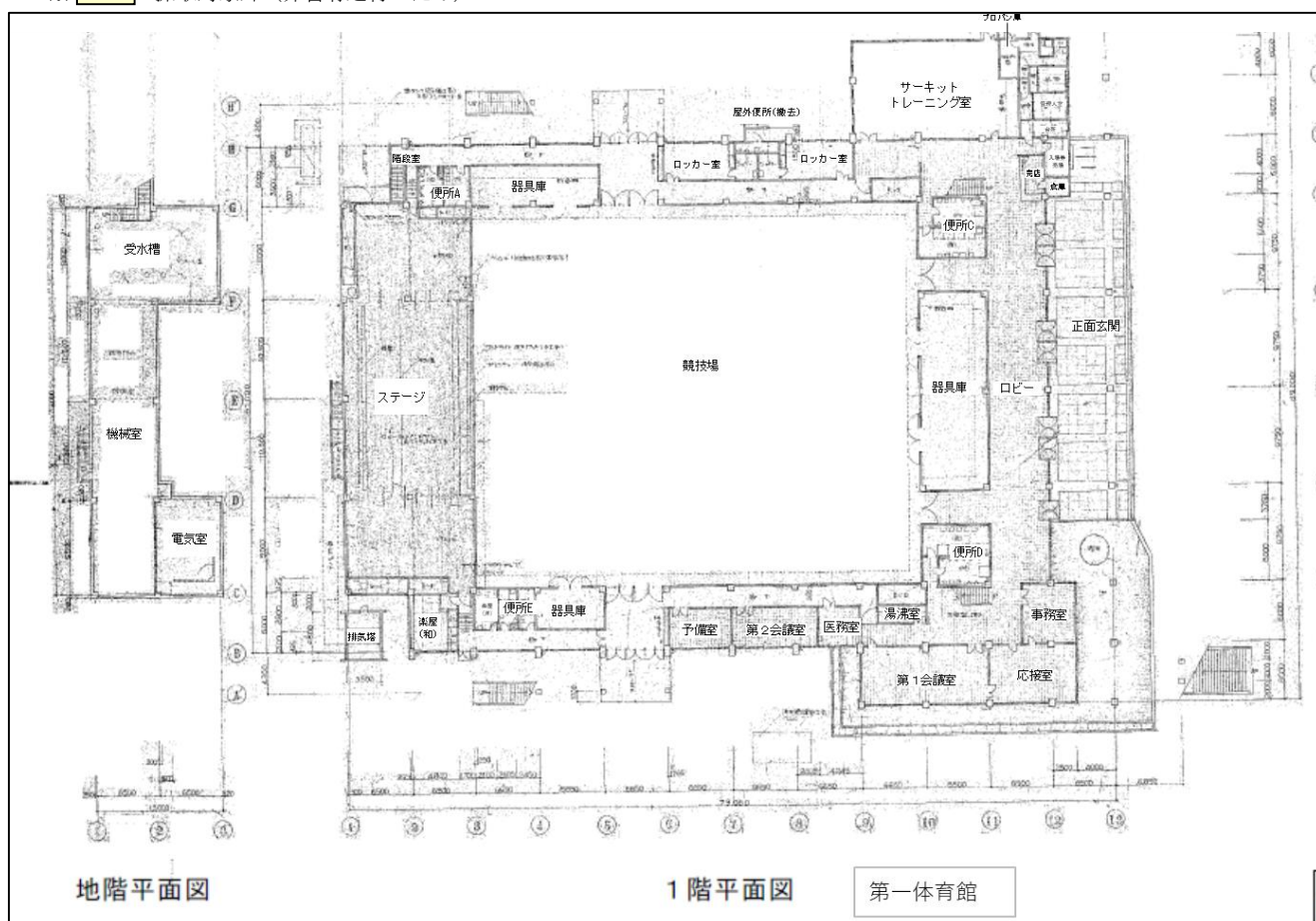


図 3-1(1) 平面図（第1体育館）地階・1階

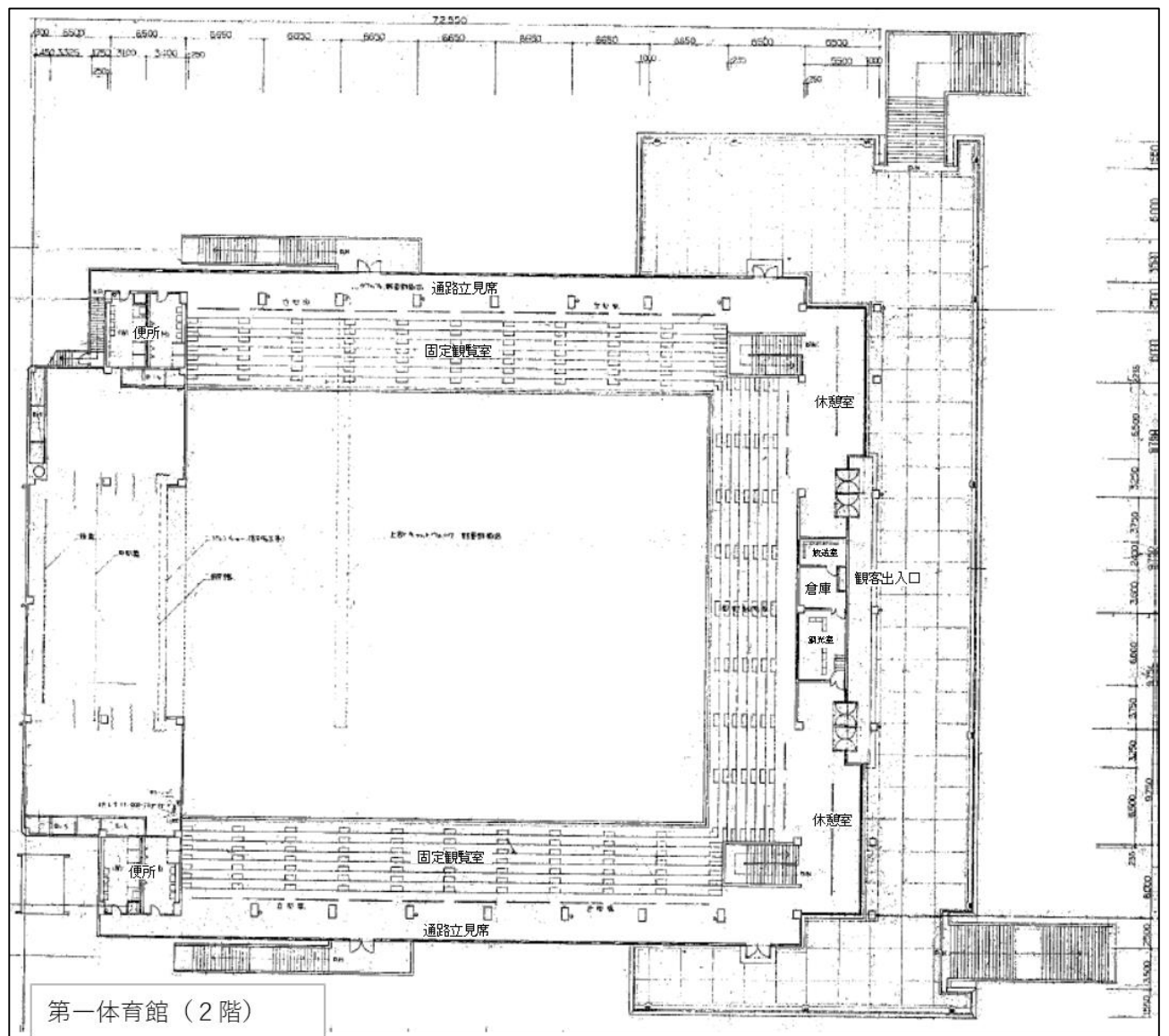


図 3-1 (2) 平面図 (第 1 体育館) 2 階

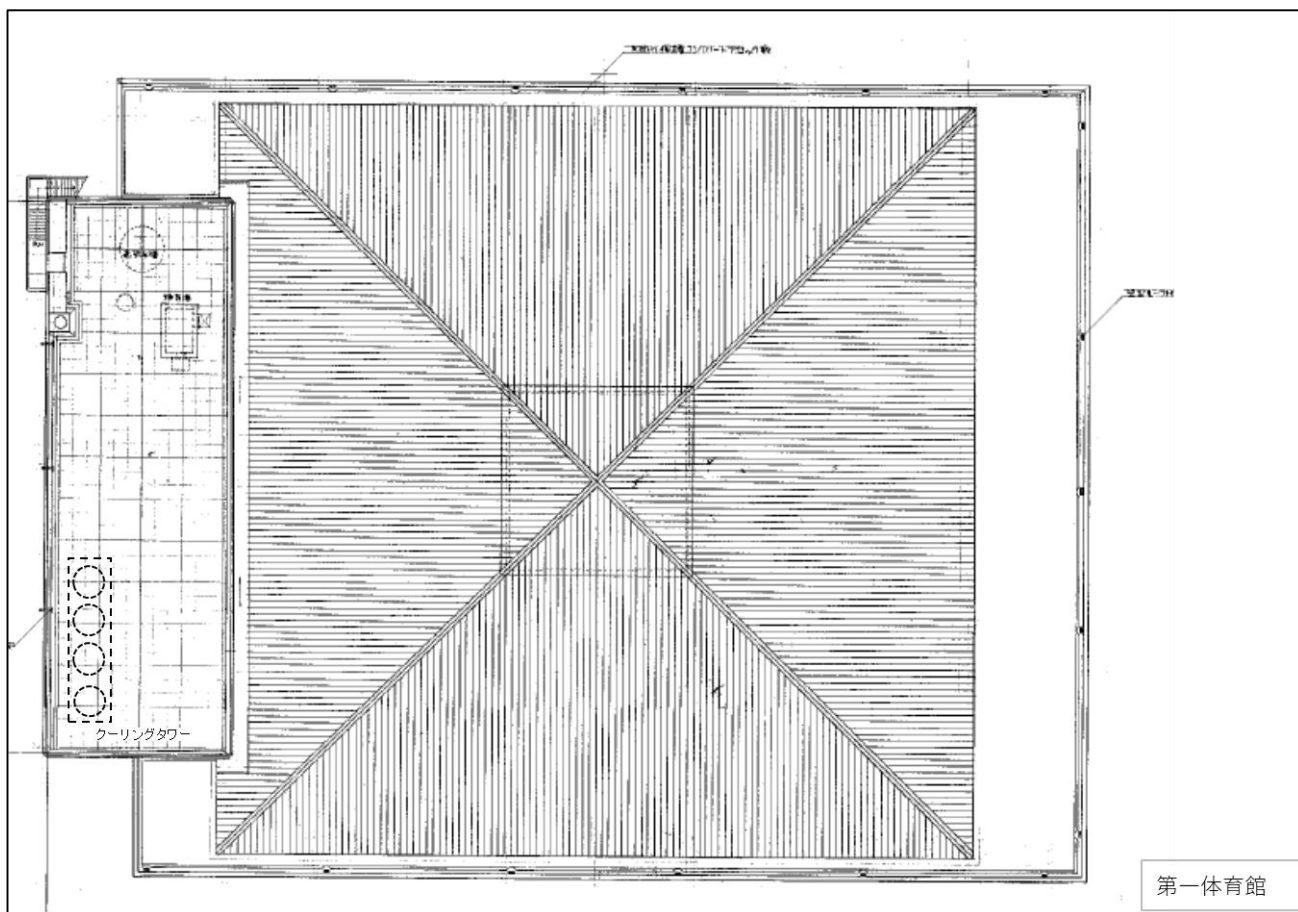


図 3-1 (3) 平面図 (第 1 体育館) 屋上

表 3-3(5) 書面・目視調査結果（第2体育館）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取番号	備考
第2体育館	屋外	—	外壁	リシン吹付	58	
第2体育館	屋外	—	軒裏	石綿ケイカル板	59	
第2体育館	屋外	—	軒裏	有孔石綿ケイカル板	60	
第2体育館	屋外	—	巾木	コンクリート打放	—	アスベスト非含有
第2体育館	屋外	玄関前	床	タイル	61	接着剤対象
第2体育館	屋外	—	窓	シーリング	62	
第2体育館	屋外	—	換気口	シーリング	63	
第2体育館	屋外	—	屋上 (陸屋根部)	防水シート+スラブコンクリート+スタイロフォーム	64	防水シート対象
第2体育館	屋外	—	屋根	鉄板+アスファルトルーフィング+木毛板	65	木毛板対象
第2体育館	屋外	—	屋根	鉄板+アスファルトルーフィング+木毛板	66	アスファルトルーフィング対象
第2体育館	屋外	—	屋根 幕板	鉄板+石綿ケイカル板	67	石綿ケイカル板対象
第2体育館	屋外	—	屋根 棟木	鉄板+石綿ケイカル板	—	屋根 幕板と同一
第2体育館	屋外	—	笠木	防水モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	玄関	床	タイル	68	接着剤対象
第2体育館	1階	玄関	巾木	石材	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	玄関	腰壁	モルタル下地クロス	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	玄関	壁	モルタル下地クロス	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	玄関	天井	岩綿吸音板+石膏ボード	69	
第2体育館	1階	玄関ホール廊下	床	ビニールシート（クリーム色）	70	
第2体育館	1階	玄関ホール廊下	巾木	ソフト巾木	71	
第2体育館	1階	玄関ホール廊下	腰壁	モルタル下地クロス	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	玄関ホール廊下	壁	モルタル下地クロス	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	玄関ホール廊下	天井	岩綿吸音板	—	玄関 天井と同一
第2体育館	1階	管理事務室	床	ビニールシート（クリーム色）	—	玄関ホール 床と同一
第2体育館	1階	管理事務室	巾木	ソフト巾木	—	玄関ホール 巾木と同一
第2体育館	1階	管理事務室	腰壁	モルタル下地クロス	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	管理事務室	壁	モルタル下地クロス	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	管理事務室	天井	石膏ボード	72	
第2体育館	1階	談話室	床	ビニールシート（淡赤）	73	
第2体育館	1階	談話室	巾木	ソフト巾木	—	玄関ホール 巾木と同一
第2体育館	1階	談話室	腰壁	モルタル下地クロス	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	談話室	壁	モルタル下地クロス	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	談話室	天井	石膏ボード	74	管理事務室 天井と同一
第2体育館	1階	男子更衣室	床	ビニールシート（クリーム色）	—	玄関ホール 床と同一
第2体育館	1階	男子更衣室	床	タイル	75	接着剤対象
第2体育館	1階	男子更衣室	巾木	木材	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	男子更衣室	壁	モルタル+塗料	76	塗材対象
第2体育館	1階	男子更衣室	天井	石膏ボード	77	管理事務室 天井と同一
第2体育館	1階	女子更衣室	床	ビニールシート（クリーム色）	—	玄関ホール 床と同一
第2体育館	1階	女子更衣室	床	タイル	—	男子更衣室 床と同一
第2体育館	1階	女子更衣室	巾木	木材	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	女子更衣室	壁	モルタル+塗料	—	男子更衣室 壁と同一
第2体育館	1階	女子更衣室	天井	石膏ボード	—	管理事務室 天井と同一
第2体育館	1階	男子便所	床	タイル	78	接着剤対象
第2体育館	1階	男子便所	壁	タイル	79	接着剤対象
第2体育館	1階	男子便所	天井	石膏ボード	—	管理事務室 天井と同一
第2体育館	1階	女子便所	床	タイル	—	男子便所 床と同一
第2体育館	1階	女子便所	壁	タイル	—	男子便所 壁と同一
第2体育館	1階	女子便所	天井	石膏ボード	—	管理事務室 天井と同一
第2体育館	1階	倉庫	床	ビニールシート（クリーム色）	—	玄関ホール 床と同一

※ : 代表建材として採取分析した建材※ : 採取対象外（非含有建材のため）

表 3-3(6) 書面・目視調査結果（第2体育館）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取 番号	備考
第2体育館	1階	倉庫	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	倉庫	壁	モルタル+塗料	—	男子更衣室 壁と同一
第2体育館	1階	倉庫	天井	石膏ボード	—	管理事務室 天井と同一
第2体育館	1階	体育室	床	フローリング（ダンケル仕上）	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	体育室	巾木	木製巾木	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	体育室	壁	樺（シナ）合板	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	体育室	天井	吸音用システム天井	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	体育室	キャットウォーク	モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	体育室	キャットウォーク裏	吹付	80	
第2体育館	1階	器具庫	床	フロー合板	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	器具庫	巾木	木製巾木	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	器具庫	腰壁	モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	器具庫	壁	モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	器具庫	天井	木毛板	—	屋根 木毛板と同一
第2体育館	1階	ギャラリー	床	モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	ギャラリー	巾木	モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	ギャラリー	腰壁	モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	ギャラリー	壁	モルタル	—	アスベスト非含有
第2体育館	1階	ギャラリー	天井	吸音用システム天井	—	アスベスト非含有
第2体育館	屋外	屋上パラペット （陸屋根部）	目地	シーリング	81	

※ : 代表建材として採取分析した建材※ : 採取対象外（非含有建材のため）

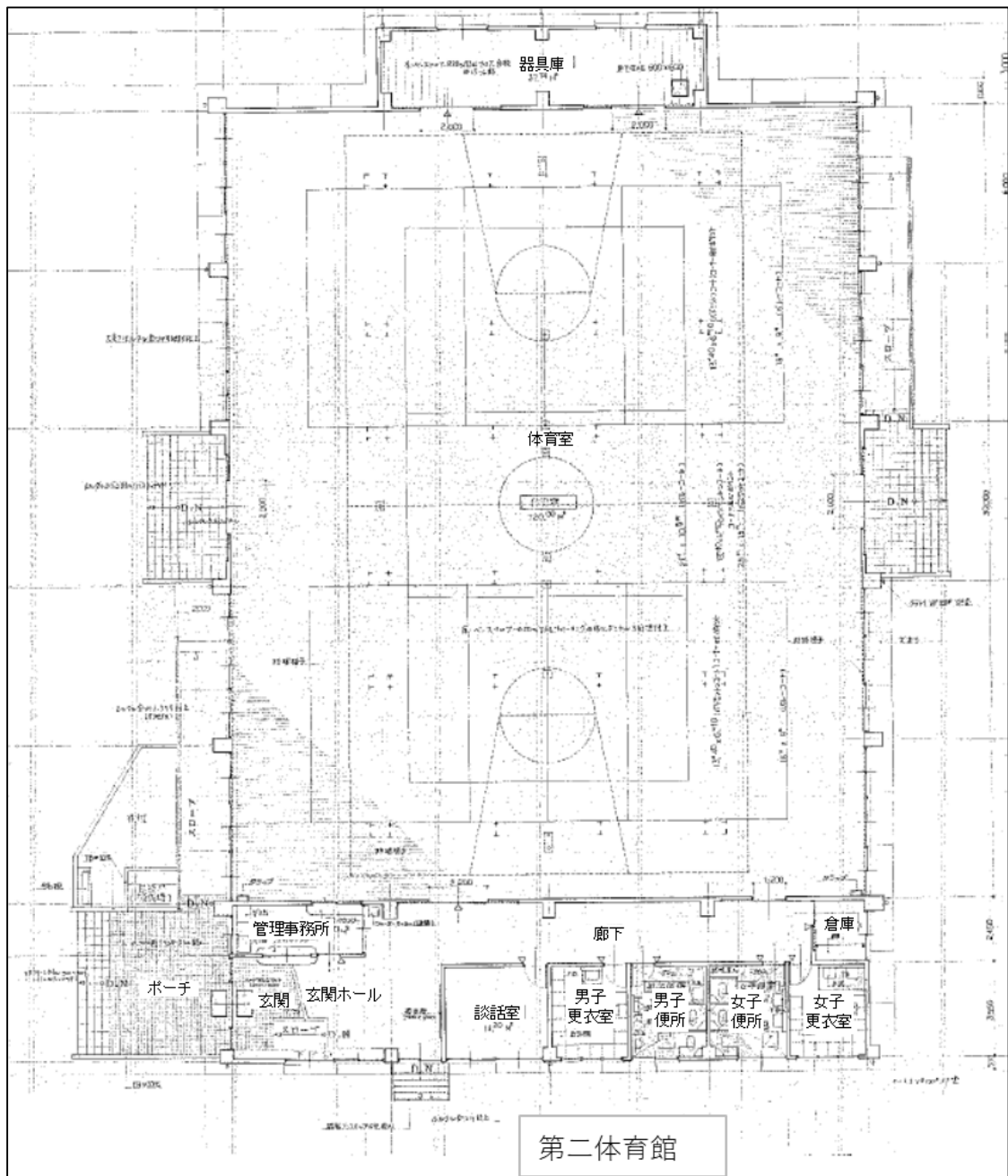


図 3-1(4) 平面図 (第2体育館)

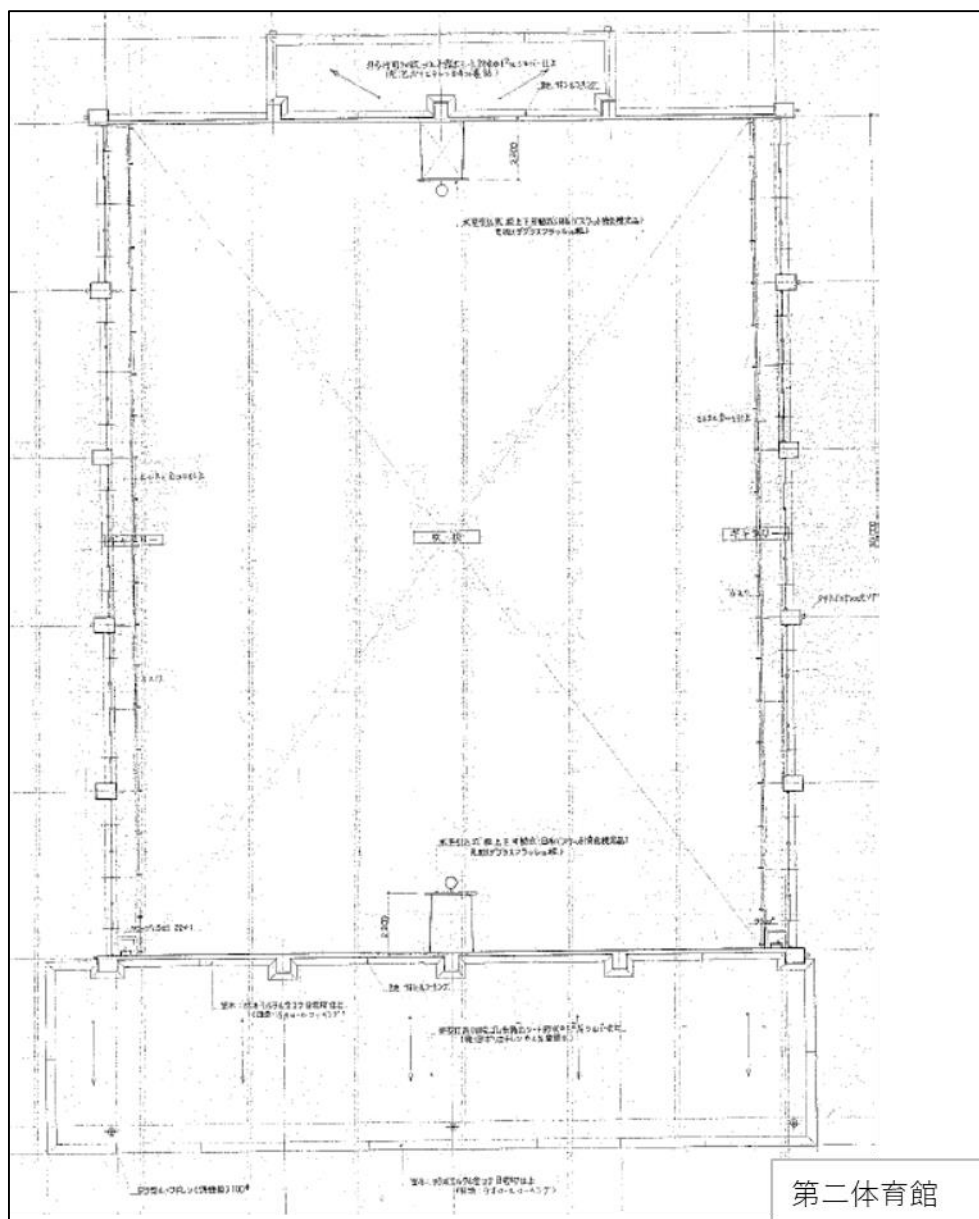


図 3-1(5) 平面図 (第2体育館)

表 3-3(7) 書面・目視調査結果（柔道場）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取 番号	備考
柔道場	—	—	外壁	パルプセメント板	82	
柔道場	—	—	外壁	金属板	—	アスベスト非含有
柔道場	—	—	屋根	トタン板	—	アスベスト非含有
柔道場	—	—	内壁（上部）	ケイカル板	83	上下で種類が異なる
柔道場	—	—	内壁（下部）	ケイカル板	84	上下で種類が異なる
柔道場	—	—	天井	合板下地麻生防火板	85	
柔道場	—	—	床	畳	—	アスベスト非含有
柔道場	—	—	屋根	防水シート	86	

※ : 代表建材として採取分析した建材

※ : 採取対象外（非含有建材のため）

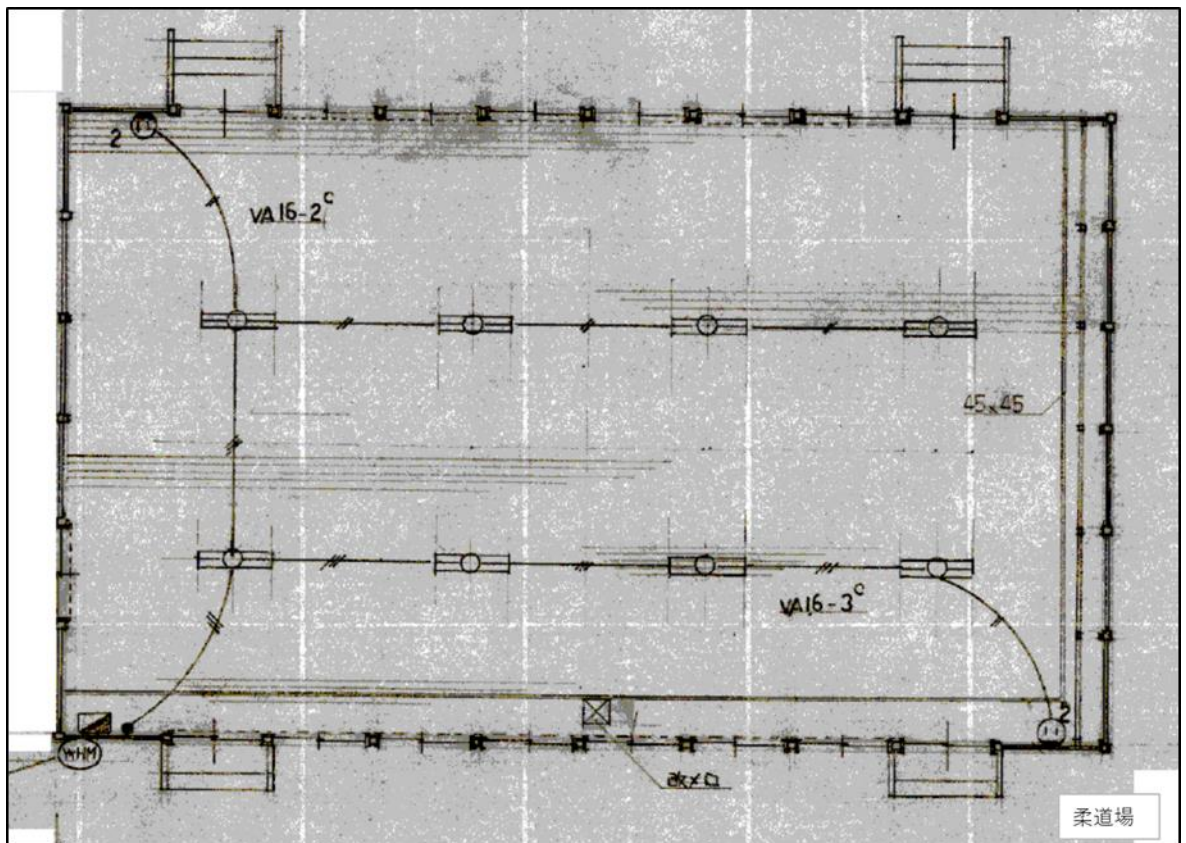


図 3-1(6) 平面図（柔道場）

表 3-3(7) 書面・目視調査結果（剣道具置場）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取 番号	備考
剣道具置場	—	—	壁	金属板	—	アスベスト非含有
剣道具置場	—	—	屋根	トタン板	—	アスベスト非含有
剣道具置場	—	—	天井	石膏ボード	87	
剣道具置場	—	—	壁	ベニヤ板	—	アスベスト非含有
剣道具置場	—	—	床	ベニヤ板	—	アスベスト非含有
剣道具置場	—	—	床	畳	—	アスベスト非含有

※ : 代表建材として採取分析した建材

※ : 採取対象外（非含有建材のため）



図 3-1(7) 平面図（剣道具置場）

表 3-3(8) 書面・目視調査結果（少量危険物取扱場）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	採取 番号	備考
少量危険物 取扱場	—	—	外壁	リシン吹付	88	
少量危険物 取扱場	—	—	軒裏	リシン吹付	—	外壁と同一
少量危険物 取扱場	—	—	扉	シーリング	89	
少量危険物 取扱場	—	—	床	モルタル	—	アスベスト非含有
少量危険物 取扱場	—	—	壁	モルタル＋断熱材	90	断熱材対象
少量危険物 取扱場	—	—	天井	モルタル＋断熱材	—	壁と同一

※ : 代表建材として採取分析した建材

※ : 採取対象外（非含有建材のため）

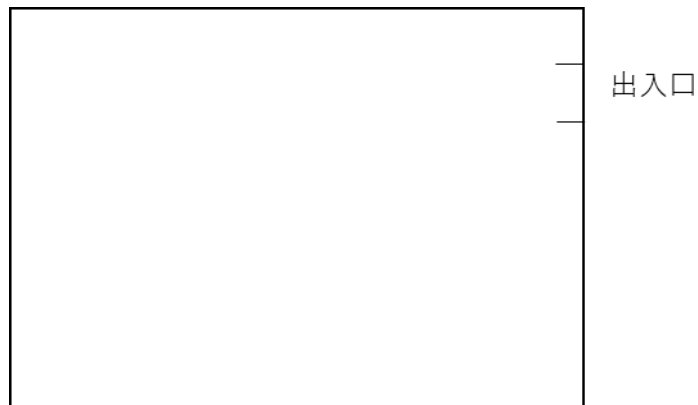


図 3-1(8) 平面図（少量危険物取扱場）

3-2. 分析調査

試料採取実施日は表 3-4 に示すとおりである。

選定した建材の分析結果は表 3-5 に示すとおりであり、90 検体中 32 検体でアスベストが検出された。

また、アスベストが検出された建材の内、一部の建材のみ発注者と協議の上、定量分析を行った。

表 3-4 試料採取日

施設名	実施日
第 1 体育館	令和 5 年 10 月 6 日
第 2 体育館	令和 5 年 12 月 20 日
柔道場	令和 5 年 12 月 25 日
剣道具置場	令和 5 年 12 月 26 日
少量危険物取扱場	令和 5 年 12 月 27 日

表 3-5(1) 分析結果 (第 1 体育館)

番号	施設名	階数等	部屋	部位	建材	分析結果	定量分析	備考	報告書番号
1	第 1 体育館	屋外	—	外壁 (白)	リシン吹付	検出	0. 20%	下地調整塗材から検出	AW23Q3965
2	第 1 体育館	屋外	—	外壁 (淡青)	リシン吹付	検出	0. 23%	下地調整塗材から検出	AW23Q3966
3	第 1 体育館	屋外	—	外壁	スタッコ吹付	不検出	—	—	AW23Q3967
4	第 1 体育館	屋外	—	窓	シーリング	検出	—	—	AW23Q3968
5	第 1 体育館	地階	機械室電気室	天井	トムレックス吹付	検出	12%	—	AW23Q4193
6	第 1 体育館	地階	機械室電気室	煙突内部	カボスタッコ	検出	82%	—	AW23Q4194
7	第 1 体育館	地階	機械室電気室	配管エルボ	断熱材	不検出	—	—	AW23Q4195
8	第 1 体育館	地階	受水槽	床	合成樹脂シート+防水モルタル	不検出	—	—	AW23Q4196
9	第 1 体育館	地階	受水槽	壁	ケイカル板	検出	—	—	AW23Q4197
10	第 1 体育館	地階	受水槽	配管	パッキン	不検出	—	—	AW23Q4198
11	第 1 体育館	1階	階段室	天井	石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4199
12	第 1 体育館	1階	正面玄関	床	クリンカータイル	不検出	—	—	AW23Q4200
13	第 1 体育館	1階	正面玄関	天井	リシン吹付 (白) + パルプセメント板	検出	—	パルプセメント板から検出	AW23Q4201
14	第 1 体育館	1階	ロビー	床	Pタイル (赤茶)	検出	—	Pタイル本体から検出	AW23Q4202
15	第 1 体育館	1階	ロビー	壁	スタッコ吹付	検出	—	下地調整材から検出	AW23Q4203
16	第 1 体育館	1階	ロビー	天井	リシン吹付 (淡青) + 石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4204
17	第 1 体育館	1階	事務室	床	Pタイル (青)	検出	—	Pタイル本体から検出	AW23Q4205
18	第 1 体育館	1階	事務室	巾木	ソフト巾木 (濃茶)	検出	—	モルタルから検出	AW23Q4206
19	第 1 体育館	1階	事務室	壁	塗装 (白)	検出	—	モルタルから検出	AW23Q4207
20	第 1 体育館	1階	事務室	天井	石膏ボード+吸音テックス	不検出	—	—	AW23Q4208
21	第 1 体育館	1階	応接室	天井	丸孔ボード+石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4209
22	第 1 体育館	1階	会議室No.1・2	天井	岩綿吸音板+石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4210
23	第 1 体育館	1階	予備室	壁	石膏ボード+クロス	不検出	—	—	AW23Q4211
24	第 1 体育館	1階	湯沸室	壁 (流し廻り)	タイル	不検出	—	—	AW23Q4212
25	第 1 体育館	1階	湯沸室	天井	ケイ酸カルシウム板	検出	—	—	AW23Q4213
26	第 1 体育館	1階	廊下	天井	石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4214
27	第 1 体育館	1階	売店	壁	塗装 (白)	不検出	—	—	AW23Q4215
28	第 1 体育館	1階	ロッカー室 (男子)	床	床シート	不検出	—	—	AW23Q4216
29	第 1 体育館	1階	ロッカー室 (女子)	床	床シート	不検出	—	—	AW23Q4217
30	第 1 体育館	1階	ロッカー室	巾木	ソフト巾木 (灰)	検出	—	接着剤・下地調整材から検出	AW23Q4218
31	第 1 体育館	1階	シャワー室 (男子)	床	防水シート (緑)	検出	—	下地調整材から検出	AW23Q4219
32	第 1 体育館	1階	シャワー室 (女子)	床	防水シート (茶)	不検出	—	—	AW23Q4220
33	第 1 体育館	1階	シャワー室	壁	タイル	不検出	—	—	AW23Q4221
34	第 1 体育館	1階	サーキット トレーニング室	壁	塗装	検出	—	3層目塗材から検出	AW23Q4222
35	第 1 体育館	1階	サーキット トレーニング室	天井	木毛セメント板	不検出	—	—	AW23Q4223
36	第 1 体育館	1階	競技場	天井	丸孔ボード	不検出	—	—	AW23Q4224
37	第 1 体育館	1階	管理人室 (風呂)	床	モザイクタイル	不検出	—	—	AW23Q4225
38	第 1 体育館	1階	管理人室	壁	プラスター塗	不検出	—	—	AW23Q4226
39	第 1 体育館	1階	管理人室 (風呂)	壁	タイル	不検出	—	—	AW23Q4227
40	第 1 体育館	1階	管理人室	天井	石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4228
41	第 1 体育館	1階	管理人室 (風呂)	天井	パルプセメント板	検出	—	—	AW23Q4229
42	第 1 体育館	1階	便所 (C)・(D)	床	タイル (5cm角)	不検出	—	—	AW23Q4230
43	第 1 体育館	1階	便所 (C)・(D)	巾木	タイル (10cm角)	不検出	—	—	AW23Q4231
44	第 1 体育館	1階	便所 (C)・(D)	壁	塗装 (淡青)	検出	—	下地調整材から検出	AW23Q4232
45	第 1 体育館	1階	便所 (C)・(D)	天井	パルプセメント板	検出	—	—	AW23Q4233
46	第 1 体育館	1階	楽屋 (和室)	床	Pタイル (灰)	不検出	—	—	AW23Q4234
47	第 1 体育館	1階	楽屋 (和室)	壁 (流し廻り)	タイル	不検出	—	—	AW23Q4235
48	第 1 体育館	2階	固定観覧室	天井	パルプセメント板	検出	—	—	AW23Q4236
49	第 1 体育館	2階	観客出入口	天井	吹付+ケイカル板	不検出	—	—	AW23Q4237
50	第 1 体育館	2階	便所 (F)・(G)	天井	パルプセメント板	検出	—	—	AW23Q4238
51	第 1 体育館	屋外	—	競技場屋根	硬質木片セメント板	不検出	—	—	AW23Q4239
52	第 1 体育館	屋外	—	競技場屋根	トムレックス	検出	6. 0%	—	AW23Q4240
53	第 1 体育館	屋外	—	屋上 (陸屋根部)	塩ビ製シート防水	検出	—	3層目アスファルトから検出	AW23Q4241
54	第 1 体育館	屋外	—	バルコニー	アスファルト防水	検出	—	アスファルトから検出	AW23Q4242
55	第 1 体育館	屋外	—	煙突上部	タイル	不検出	—	—	AW23Q4243
56	第 1 体育館	屋外	—	屋根下	アスファルトルーフィング	不検出	—	—	AW23Q4244
57	第 1 体育館	屋外	—	屋上 目地	発泡体	不検出	—	—	AW23Q4245

※ : アスベスト検出

表 3-5(2) 分析結果 (第2 体育館・柔道場・剣道具置場・少量危険物取扱場)

番号	施設名	階数等	部屋	部位	建材	分析結果	定量分析	備考	報告書番号
58	第2 体育館	屋外	—	外壁	リシン吹付	不検出	—	—	AW23Q3969
59	第2 体育館	屋外	—	軒裏	石綿ケイカル板	検出	—	—	AW23Q4246
60	第2 体育館	屋外	—	軒裏	有孔石綿ケイカル板	検出	—	—	AW23Q4247
61	第2 体育館	屋外	玄関前	床	タイル	不検出	—	—	AW23Q4248
62	第2 体育館	屋外	—	窓	シーリング	検出	—	—	AW23Q3970
63	第2 体育館	屋外	—	換気口	シーリング	不検出	—	—	AW23Q3971
64	第2 体育館	屋外	—	屋上 (陸屋根部)	防水シート	不検出	—	—	AW23Q4249
65	第2 体育館	屋外	—	屋根	木毛板	不検出	—	—	AW23Q4250
66	第2 体育館	屋外	—	屋根	アスファルトルーフィング	不検出	—	—	AW23Q4251
67	第2 体育館	屋外	—	屋根 幕板	石綿ケイカル板	検出	—	—	AW23Q4252
68	第2 体育館	1階	玄関	床	タイル	不検出	—	—	AW23Q4253
69	第2 体育館	1階	玄関	天井	岩綿吸音板＋石膏ボード	検出	—	岩綿吸音板から検出	AW23Q4254
70	第2 体育館	1階	玄関ホール廊下	床	ビニールシート (クリーム色)	不検出	—	—	AW23Q4255
71	第2 体育館	1階	玄関ホール廊下	巾木	ソフト巾木	不検出	—	—	AW23Q4256
72	第2 体育館	1階	管理事務室	天井	石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4257
73	第2 体育館	1階	談話室	床	ビニールシート (淡赤)	不検出	—	—	AW23Q4258
74	第2 体育館	1階	談話室	天井	石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4259
75	第2 体育館	1階	男子更衣室	床	タイル	不検出	—	—	AW23Q4260
76	第2 体育館	1階	男子更衣室	壁	塗材	検出	—	下地調整材から検出	AW23Q4264
77	第2 体育館	1階	男子更衣室	天井	石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4262
78	第2 体育館	1階	男子便所	床	タイル	不検出	—	—	AW23Q4263
79	第2 体育館	1階	男子便所	壁	タイル	不検出	—	—	AW23Q4261
80	第2 体育館	1階	体育室	キャットウォーク裏	吹付	不検出	—	—	AW23Q4265
81	第2 体育館	屋外	屋根 (陸屋根部)	パラペット	目地	不検出	—	—	AW23Q4266
82	柔道場	—	—	外壁	パルプセメント板	不検出	—	—	AW23Q3972
83	柔道場	—	—	内壁 (上部)	ケイカル板	検出	—	—	AW23Q4268
84	柔道場	—	—	内壁 (下部)	ケイカル板	不検出	—	—	AW23Q4267
85	柔道場	—	—	天井	合板下地麻生防火板	検出	—	—	AW23Q4269
86	柔道場			屋根	防水シート	不検出	—	—	AW23Q4270
87	剣道具置場	—	—	天井	石膏ボード	不検出	—	—	AW23Q4271
88	少量危険物取扱場	—	—	外壁	リシン吹付	不検出	—	—	AW23Q3973
89	少量危険物取扱場	—	—	扉	シーリング	不検出	—	—	AW23Q4272
90	少量危険物取扱場	—	—	壁	断熱材	不検出	—	—	AW23Q4273

※ : アスベスト検出

3-3. 使用数量（使用面積）

アスベストが検出された部屋の使用数量（使用面積）は表 3-6 に示すとおりである。

なお、アスベストが検出された部屋と同様の建材が使用されている部屋の使用数量も記載した（全 70 箇所）。

表 3-6(1) 使用数量（第 1 体育館 1/2）

施設名	階数等	部屋	部位	建材	使用数量	アスベスト レベル
第 1 体育館	屋外	—	外壁（白）	リシン吹付	3,600㎡	レベル 3
第 1 体育館	屋外	—	外壁（淡青）	リシン吹付		レベル 3
第 1 体育館	屋外	—	窓	シーリング		レベル 3
第 1 体育館	地階	機械室電気室	天井	トムレックス吹付	400㎡	レベル 1
第 1 体育館	地階	機械室電気室	煙突内部	カボスタック	140㎡	レベル 1
第 1 体育館	地階	受水槽	壁	ケイカル板	25㎡	レベル 3
第 1 体育館	地階	受水槽	天井	ケイカル板	11㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	正面玄関	天井	リシン吹付（白）＋パルプセメント板	340㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	ロビー	壁	スタッコ吹付	210㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	ロビー	床	Pタイル（赤茶）	320㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	売店	床	Pタイル（赤茶）	8㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	主階段室	床	Pタイル（赤茶）	74㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	事務室	床	Pタイル（青）	34㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	応接室	床	Pタイル（青）	51㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	会議室No.1・2	床	Pタイル（青）	110㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	医務室	床	Pタイル（青）	16㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	予備室	床	Pタイル（青）	23㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	入場券売場	床	Pタイル（青）	10㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	楽屋（洋室）	床	Pタイル（青）	8㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	放送室	床	Pタイル（青）	14㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	事務室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	1.0㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	応接室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	1.1㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	会議室No.1・2	巾木	ソフト巾木（濃茶）	2.7㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	医務室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	0.9㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	入場券売場	巾木	ソフト巾木（濃茶）	0.6㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	楽屋（洋室）	巾木	ソフト巾木（濃茶）	0.7㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	放送室	巾木	ソフト巾木（濃茶）	1.3㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	事務室	壁	塗装（白）	67㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	応接室	壁	塗装（白）	39㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	会議室No.1・2	壁	塗装（白）	130㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	医務室	壁	塗装（白）	40㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	湯沸室	壁	塗装（白）	32㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	廊下	壁	塗装（白）	640㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	楽屋出入口階段	壁	塗装（白）		レベル 3
第 1 体育館	1階	入場券売場	壁	塗装（白）	27㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	ロッカー室	壁	塗装（白）	46㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	楽屋（洋室）	壁	塗装（白）	18㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	固定観覧室	壁	塗装（白）	100㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	通路立見席	腰壁	塗装（白）	240㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	通路立見席	壁	塗装（白）	240㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	調光室	壁	塗装（白）	31㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	放送室	壁	塗装（白）	24㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	倉庫	壁	塗装（白）	25㎡	レベル 3

※ : レベル 1

※使用数量は目視および図面から読み取った概算値である。

表 3-6(2) 使用数量 (第 1 体育館 2/2)

施設名	階数等	部屋	部位	建材	使用数量	アスベスト レベル
第 1 体育館	1階	湯沸室	天井	ケイ酸カルシウム板	8.2㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	ロッカー室	巾木	ソフト巾木 (灰)	1.8㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	シャワー室 (男子)	床	防水シート (緑)	11㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	サーキット トレーニング室	壁	塗装	250㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	管理人室 (風呂)	天井	パルプセメント板	2.4㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	便所 (C)・(D)	壁	塗装 (淡青)	170㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	便所 (A)・(E)	壁	塗装 (淡青)	57㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	便所 (F)・(G)	壁	塗装 (淡青)	170㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	便所 (C)・(D)	天井	パルプセメント板	70㎡	レベル 3
第 1 体育館	1階	便所 (A)・(E)	天井	パルプセメント板	37㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	便所 (F)・(G)	天井	パルプセメント板	85㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	固定観覧室	天井	パルプセメント板	190㎡	レベル 3
第 1 体育館	2階	通路立見席	天井	パルプセメント板		レベル 3
第 1 体育館	屋外	—	競技場屋根	トムレックス	2,800㎡	レベル 1
第 1 体育館	屋外	—	屋上 (陸屋根部)	塩ビ製シート防水	510㎡	レベル 3
第 1 体育館	屋外	—	バルコニー	アスファルト防水	790㎡	レベル 3

※ : レベル 1

※使用数量は目視および図面から読み取った概算値である。

表 3-6(3) 使用数量 (第 2 体育館・柔道場・剣道具置場・少量危険物取扱場)

施設名	階数等	部屋	部位	建材	使用数量	アスベスト レベル
第 2 体育館	屋外	—	軒裏	石綿ケイカル板	220㎡	レベル 3
第 2 体育館	屋外	—	軒裏	有孔石綿ケイカル板		レベル 3
第 2 体育館	屋外	—	窓	シーリング	300m	レベル 3
第 2 体育館	屋外	—	屋根 幕板	石綿ケイカル板	3.6㎡	レベル 3
第 2 体育館	屋外	—	屋根 棟木	石綿ケイカル板	1.8㎡	レベル 3
第 2 体育館	1階	玄関	天井	岩綿吸音板+石膏ボード	72㎡	レベル 3
第 2 体育館	1階	玄関ホール廊下	天井	岩綿吸音板+石膏ボード	72㎡	レベル 3
第 2 体育館	1階	男子更衣室	壁	塗材	13㎡	レベル 3
第 2 体育館	1階	女子更衣室	壁	塗料	13㎡	レベル 3
柔道場	—	—	内壁 (上部)	ケイカル板	53㎡	レベル 3
柔道場	—	—	天井	合板下地麻生防火板	200㎡	レベル 3

※使用数量は目視および図面から読み取った概算値である。

4. 考察

アスベストは 90 検体中 32 検体で検出され、同一建材とみなした各部屋の建材も含めると、70 箇所となった。

この内、第 1 体育館事務室の「壁」と「巾木」は壁材・巾木材・接着剤ではなくモルタル層から検出された。

施設内部では同じようにモルタル層を含む試料があったにも関わらず検出されていない部屋がある。

このことから、同一建材とみなした下地にモルタルを使用している部屋（事務室の「壁」と同一と判断した部屋）の、調査を行う事で、アスベスト使用の絞り込みができる。

以上の事から、アスベスト使用範囲の絞り込みのため、事務室の「壁」と同一と判断した部屋の「壁」の採取分析を行う事が望ましいと考えられる。

飯塚第 1・第 2 体育館石綿事前
・分析調査業務（その 2）委託

報 告 書

令和 6 年 3 月

エヌエス環境株式会社

目 次	ページ
1. 業務概要	1
1-1 業務名	1
1-2 業務目的	1
1-3 業務場所	1
1-4 調査地点	2
1-5 履行期間	5
1-6 実施機関	5
2. 業務内容	6
2-1 調査方法	6
2-2 分析方法	6
3. 分析結果	7

【資料編】

1. 分析結果報告書
2. 試料採取地点図
3. 現場写真

1. 業務概要

1-1 業務名

飯塚第1・第2 体育館石綿事前・分析調査業務（その2）委託

1-2 業務目的

本業務は、施設の解体を行う上で、アスベスト含有の建材が含まれていないかを把握することを目的とした。

1-3 業務場所

調査対象施設は表 1-1 に示すとおりである。

表 1-1 調査対象施設

住所：飯塚市 枝国 地内

施設名	備考
第1体育館	RC 造 2 階建て（地階あり） 一部 S 造 6,138.4 m ²

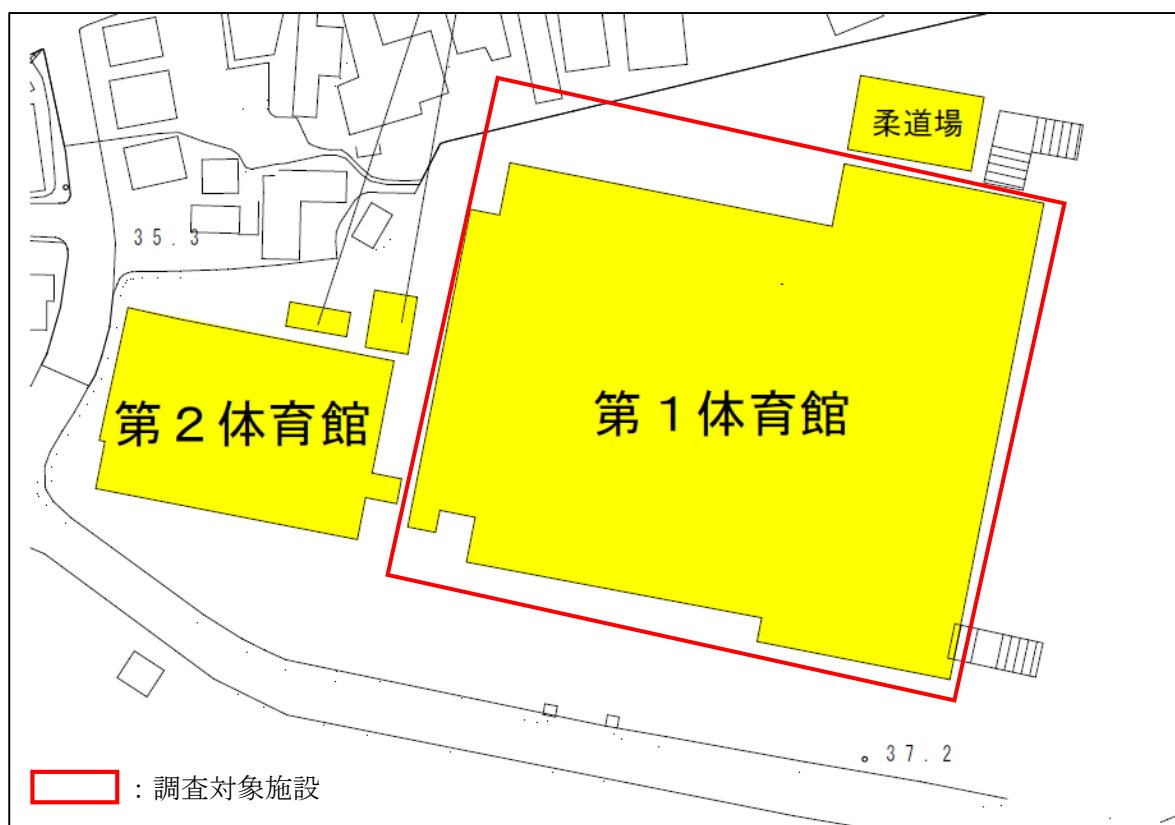


図 1-1 調査対象施設（第1体育館）

1-4 調査地点

調査地点は表 1-2 に示すとおりであり、全 14 検体である。

また、第 1 体育館の平面図は図 1-2(1)～(2)に示すとおりである。

表 1-2 調査地点一覧表

施設名	階数等	部屋	部位	建材
第 1 体育館	1階	応接室	壁	塗装
	1階	会議室No.1・2	壁	塗装
	1階	医務室	壁	塗装
	1階	湯沸室	壁	塗装
	1階	廊下	壁	塗装
	1階	入場券売場	壁	塗装
	1階	ロッカー室	壁	塗装
	1階	楽屋出入口階段	壁	塗装
	1階	楽屋（洋室）	壁	塗装
	2階	固定観覧室	壁	塗装
	2階	通路立見席	壁	塗装
	2階	調光室	壁	塗装
	2階	放送室	壁	塗装
	2階	倉庫	壁	塗装

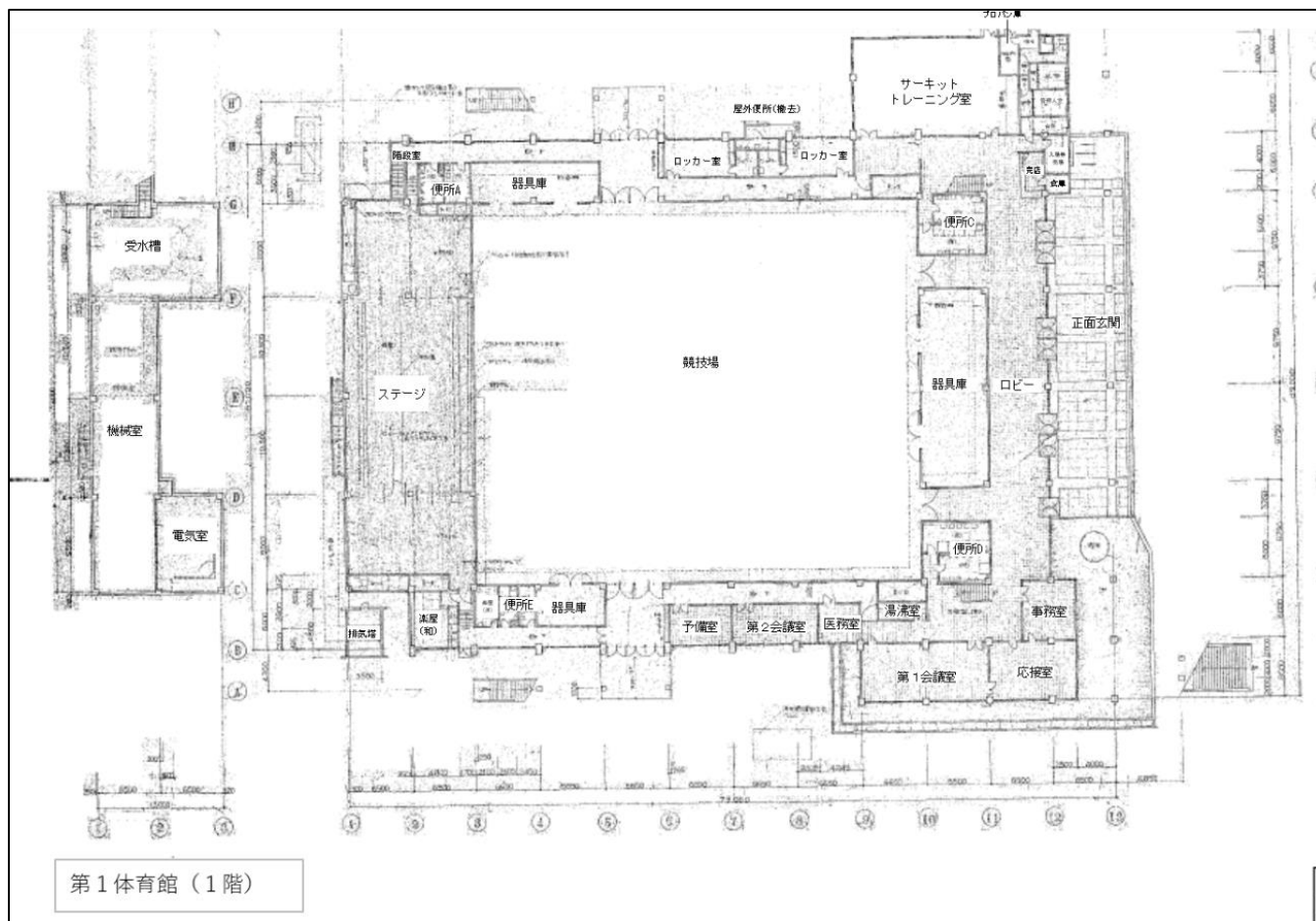


図 1-2(1) 第1体育館平面図(1階)

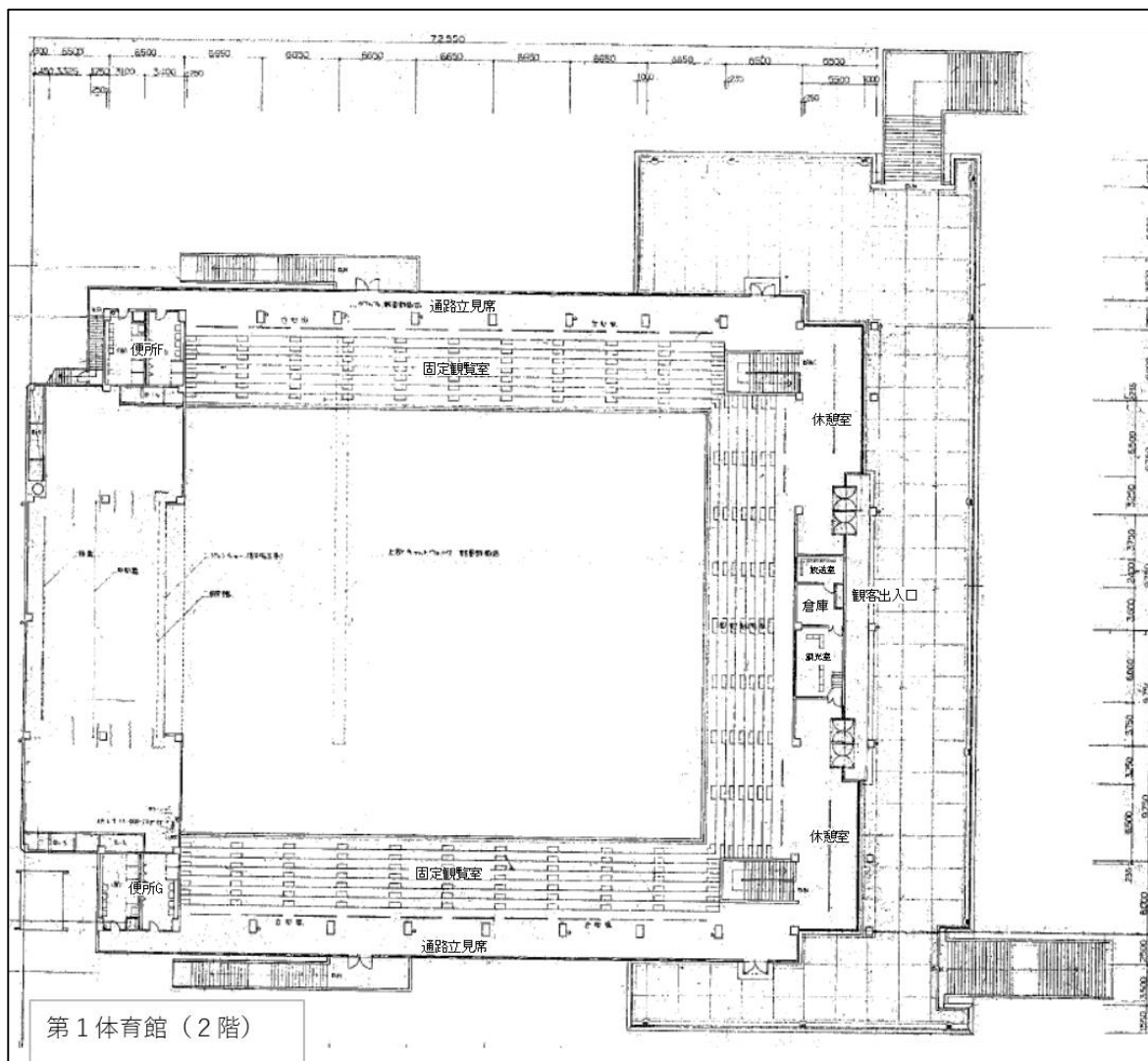


図 1-2(2) 第1体育館平面図(2階)

1-5 履行期間

自) 令和 6 年 3 月 2 日

至) 令和 6 年 3 月 29 日

1-6 実施機関

エヌエス環境株式会社 西日本支社

住所：福岡市博多区相生町 3-2-3

電話：092-574-9390

業務担当：[REDACTED] (特定建築物石綿含有建材調査者)

修了証明書番号：神奈川 1 第 H2903052

講習修了年月日：2018 年 3 月 15 日

講習実施機関：一般財団法人 日本環境衛生センター

分析担当：[REDACTED]

石綿分析技術評価事業認定技術者

受講番号：2213A0126 号

交付年月日：2023 年 1 月 31 日

認定機関：公益社団法人日本作業環境測定協会

2. 業務内容

2-1 調査方法

試料採取作業は「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」（厚生労働省・環境省、令和6年3月）に準拠し、行った。

また、書面調査の結果と同様の施工（吹付け、成形板等の使用）が行われているか現地でチェックを行い、現地との整合性の確認し、改修・増改築等で、部分張替が行われていないか確認した。

なお、採取検体は発注者と協議の上、決定を行った。

①試料採取者はアスベスト暴露を防止するため、呼吸用保護具、保護眼鏡及び手袋を着用のうえ作業を行った。

②採取はスクレーパー等を用い、吹付仕上塗材など表面から対象建築物の躯体までの層を採取した。

③1 検体あたり 1～3 箇所採取し、それぞれ分析に必要な量を採取した（約 10 cm×10 cm 四方）。

採取した試料は密封容器に入れ、試料の取り違えを防止するため採取建築物名、採取場所、採取位置等を記載した。

2-2. 分析方法

採取した試料について「JIS A 1481-1」による定性分析を行った。

また、定性分析によりアスベストが確認された建材の内、アスベストの含有が確認された検体の一部を発注者と協議の上、「JIS A 1481-3」による定量分析を行った。

なお、分析の対象とする石綿は、厚生労働省通達（基安化発第 0206003 号、平成 20 年 2 月 6 日）にもとづき、アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、アンソフィライト及びトレモライトの 6 物質とした。

3. 分析結果

分析結果は表 3-1 に示すとおりである。分析の結果、14 検体の内、全ての地点でアスベストが検出された。

表 3-1 分析結果一覧

施設名	階数等	部屋	部位	建材	分析結果	備考	報告書番号
第 1 体育館	1階	応接室	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4609
	1階	会議室No.1・2	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4610
	1階	医務室	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4611
	1階	湯沸室	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4612
	1階	廊下	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4613
	1階	入場券売場	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4614
	1階	ロッカー室	壁	塗装	含有	下地調整材から検出	AW23Q4615
	1階	楽屋出入口階段	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4616
	1階	楽屋（洋室）	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4617
	2階	固定観覧室	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4618
	2階	通路立見席	壁	塗装	含有	下地調整材から検出	AW23Q4619
	2階	調光室	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4620
	2階	放送室	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4621
	2階	倉庫	壁	塗装	含有	モルタルから検出	AW23Q4622